

NO
TIME
TO
DIE 007™

DB5



Pack04

BUILDINSTRUCTIONS

ステージ024●左ホイールハブ・左アッパーコントロールアームの組み立て

ステージ025●左フロントサスペンションの組み立て

ステージ026●ステアリングロッドの取り付け

ステージ027VB●ホイールリムの組み立て(簡単組立)

ステージ027●ホイールリムの組み立て1・アウター(標準組立)

ステージ028●ホイールリムの組み立て2・インナー(標準組立)

ステージ029●タイヤの組み立て

ステージ030●リアシャーシの取り付け

NO TIME TO DIE © Danjaq, LLC and Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. NO TIME TO DIE, 007™ and related James Bond Indicia © 1962-2023 Danjaq, LLC and Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. NO TIME TO DIE, 007™ and related James Bond Trademarks are trademarks of Danjaq, LLC. All Rights Reserved.



Aston Martin, the Aston Martin Wings logo and the model name "DB5" are trademarks owned, licensed or used by Aston Martin Lagonda Limited. All Rights Reserved.

AGORAMODELS.
JAMES BOND
—COLLECTION—

必ずお読みください

- ①お届けしたネジには、予備ネジが付属しています。予備は必要本数+1個となります（例：2本必要な場合には「×3」とパーツリストに示されます）。この予備ネジはラベルなどを貼り、種類が分かるようにして保管しておいてください。
- ②1つのステージで複数のネジをお届けする場合があります。組み立てる際には、異なるネジが交ざらないように注意してください。見た目はよく似ていますが、ネジ山が微妙に異なります。誤ったネジを使用すると、ネジ山やパーツが破損することがあります。
- ③複数のネジでパーツを固定する際、最初に各ネジを緩く締め付け、パーツが正しく取り付けられているかを確認してから、各ネジを増し締めしてください（締めすぎないように注意）。ネジの締め込みは、対角線の順に締め付けるのが基本です。
- ④ドライバーの金属部分を強力な磁石でこすると磁化されます。磁化したドライバーを使用すると、先端にネジを吸着して保持しやすくなり、締め込み作業が楽になります。
- ⑤金属パーツを留めるネジがきつい場合、無理に回し込むと頭やネジ山が破損します。爪楊枝の先などに機械オイルやワセリンなどをほんの少し付けてネジ山に塗れば、スムーズに締められます。
- ⑥組み立てには、瞬間接着剤が必要になるパーツがあります。瞬間接着剤の塗布は、爪楊枝などを使って控えめにしてください。瞬間接着剤を塗る前に、パーツを仮組みして合わせ具合などを確認することをおすすめします。瞬間接着剤はごく薄く塗るか、小さいパーツの場合は接着剤をわずかに置くくらいの感じで十分です。
- ⑦開梱したパーツは、当該ステージで使用するパーツとあとの工程で使用するパーツがあります。後者にはラベルなどを貼って、種類が分かるようにして保管しておいてください。
- ⑧作業する際にはカッティングボードやフェルトのような柔らかい布を敷き、パーツの塗装面が傷つかないように注意してください。
- ⑨組立説明の文面に指示される右側・左側とは、座席に座った位置から見た右側・左側となります。つまりドライバー目線の右側・左側ということです。

● 厳重注意 ●

一部の部品には磁石が使われています。磁石を誤飲すると、健康上の問題を生じる場合があります。こうした部品は子供の手の届かないところに置き、磁石を飲み込んだと思われる場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

ステージ024●左ホイールハブ・左アッパーコントロールアームの組み立て

フロントシャーシにブレーキディスクとキャリパーを取り付け、さらに左ホイールハブと左アッパーコントロールアームを組み込みます。



ステージ024パーツリスト

名称
24-A 左ホイールハブ
24-B 左アッパーコントロールアーム
24-C ブレーキディスク
24-D キャリパー
24-E アッパーコントロールアームブラケット×2
DS21ネジ×3
DS27ネジ×5



24-A



24-B



24-C



24-D



24-E×2

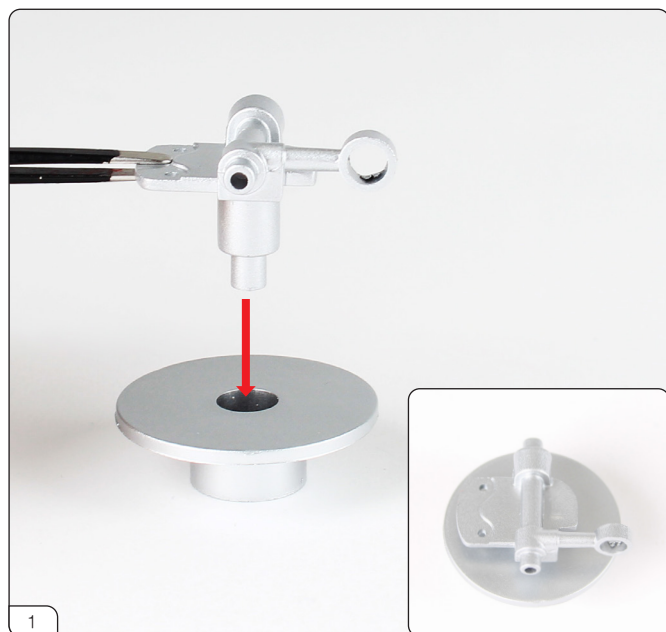


DS21×3

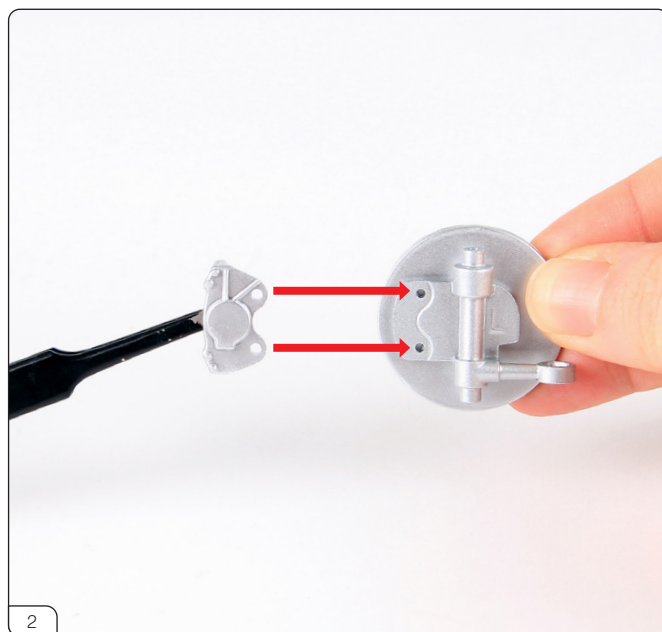


DS27×5

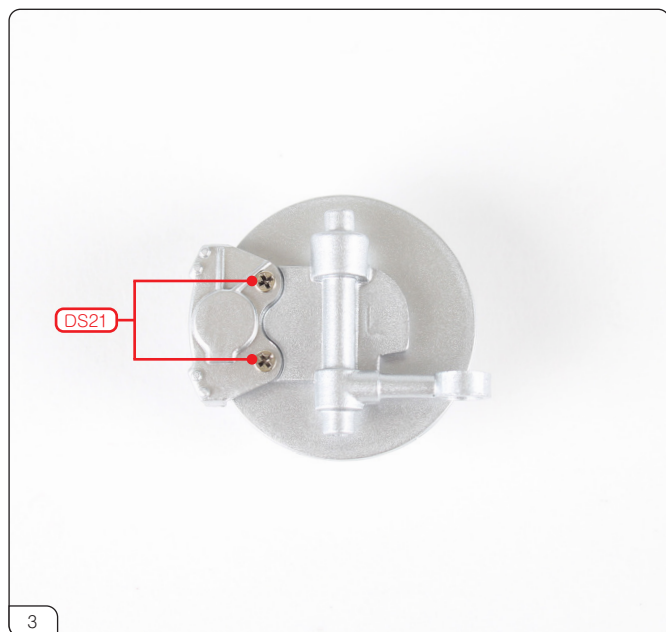
ステージ024 ● 左ホイールハブ・左アッパーコントロールアームの組み立て



画像のように、ブレーキディスク(24-C)と左ホイールハブ(24-A)を合わせます。



キャリパー (24-D) をアセンブリーに配置します (赤矢印)。

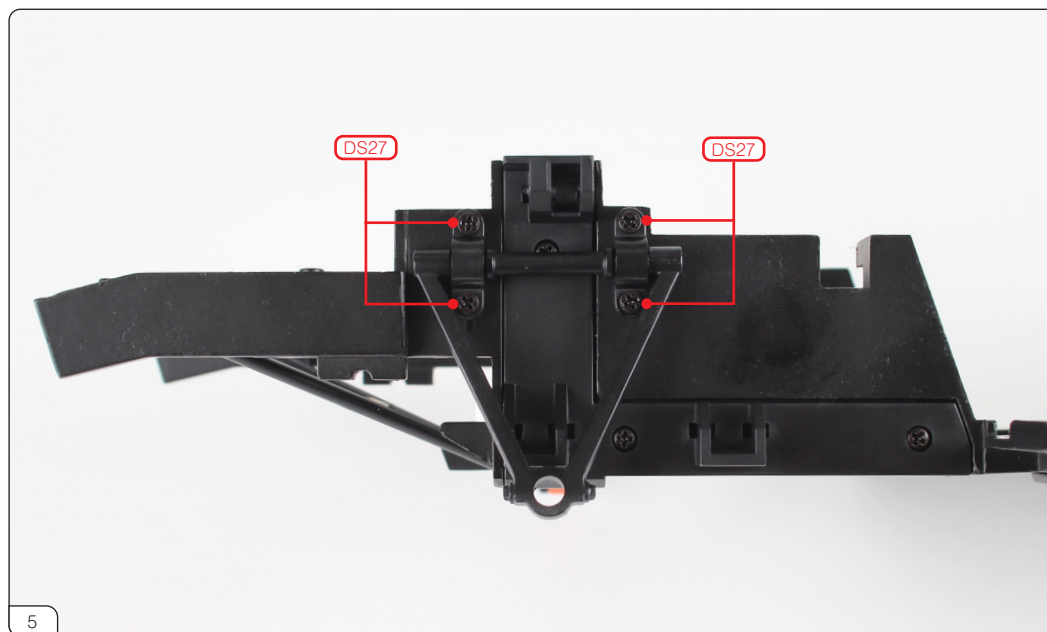


DS21ネジ2本で固定します。ネジは締めすぎないでください。



アッパーコントロールアームブラケット (24-E／左上小写真) とDS27ネジ4本を用意します。左アッパーコントロールアーム(24-B)を、ステージ23で組み立てたアセンブリーに合わせます。ブラケットを固定する4つのネジ穴を確認してください (赤丸印)。

ステージ024●左ホイールハブ・左アッパーコントロールアームの組み立て



左アッパーコントロールアーム(24-B)を画像のように配置し、アッパーコントロールアームブラケット(24-E)をネジ穴に合わせます。DS27ネジ4本で固定します

ステージの完了



ステージ025●左フロントサスペンションの組み立て

左フロントサスペンションを組み立てます。



ステージ025パーツリスト

名称
25-A 左ロアコントロールアーム
25-B ショックアブソーバーシリンダー
25-C ショックアブソーバースプリング
25-D ショックアブソーバーロッド
25-E アンチロールバージョイント
25-F ピン×4
DS24ネジ×3
PS31ネジ×2



25-A



25-B



25-C



25-D



25-E



25-F



DS24×3

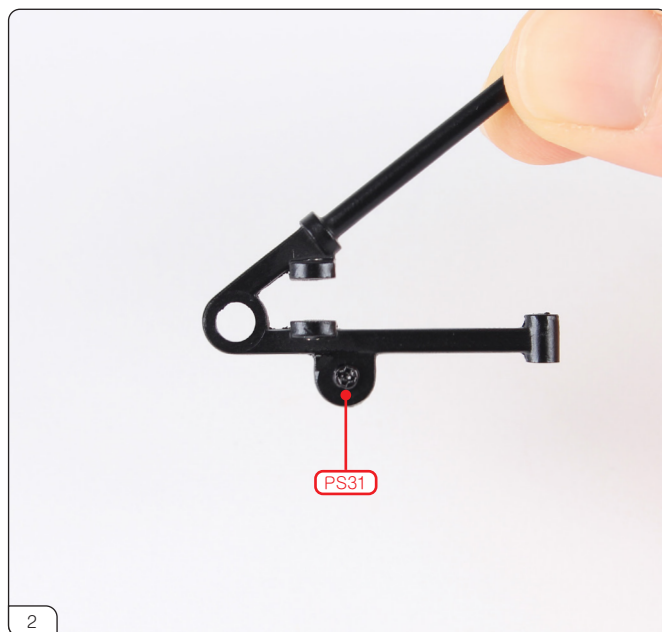


PS31×2

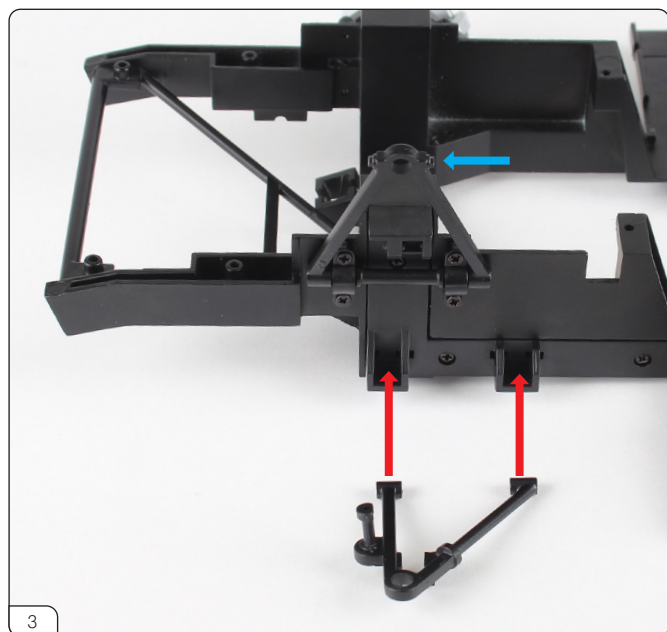
ステージ025●左フロントサスペンションの組み立て



左ロアコントロールアーム(25A)とアンチロールバージョイント(25E)のD型切り欠きを合わせてはめ込みます(赤矢印)。はめ込むアンチロールバージョイントの向きははどちらでもOKです。



裏側からPS31ネジで固定します。

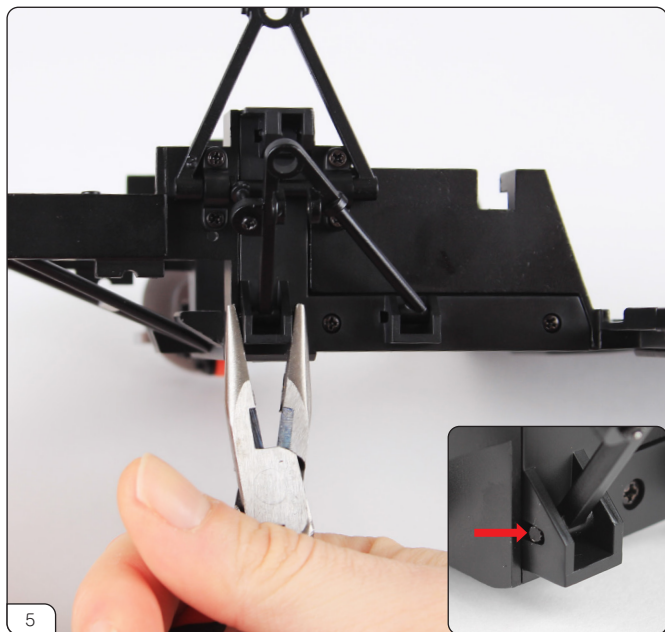


左ロアコントロールアーム(25A)を、画像のようにフロントシャーシアッセンブリーの左側のマウントに合わせます(赤矢印)。このときアッパーコントロールアームは持ち上げておきます(青矢印)。



マウントと左ロアコントロールアーム(25A)の穴に、ピン(25-F)を通します。ピンはストッパー加工(青矢印)のあるほうではなく、滑らかな端を差し込んでください(赤矢印)。

ステージ025●左フロントサスペンションの組み立て



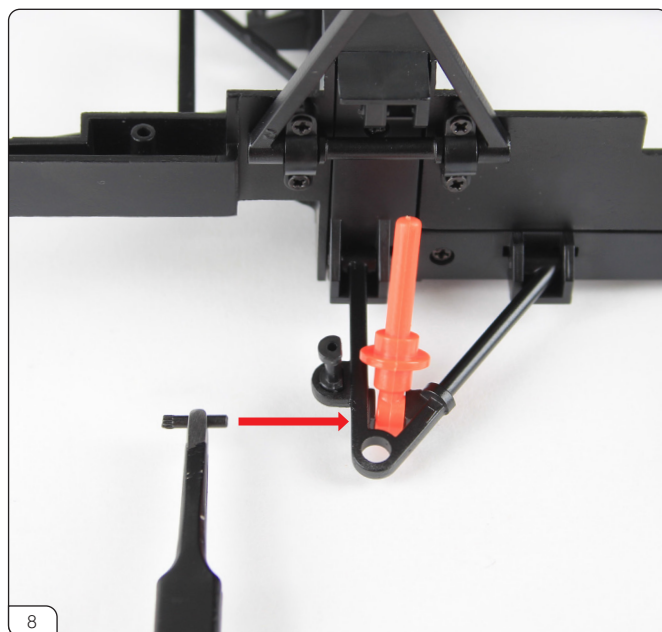
ペンチやピンセットの平たい部分を使って、マウントと同じ高さになるまでピン (25-F) を押し込みます (右下／小写真)。



もう一方のマウントにもピン (25-F) を差し込み、同様に押し込みます (右上／小写真)。

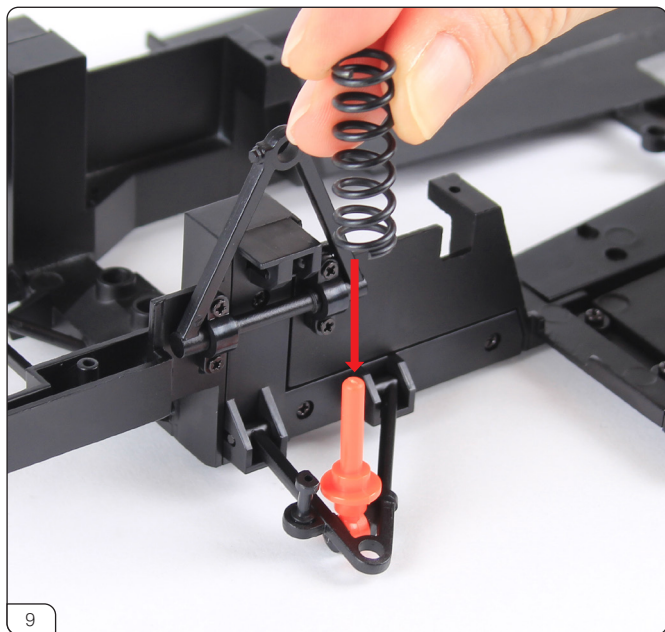


ショックアブソーバーロッド(25-D)の輪のある端を、左ロアコントロールアーム(25A)に押し込みます (赤矢印)。

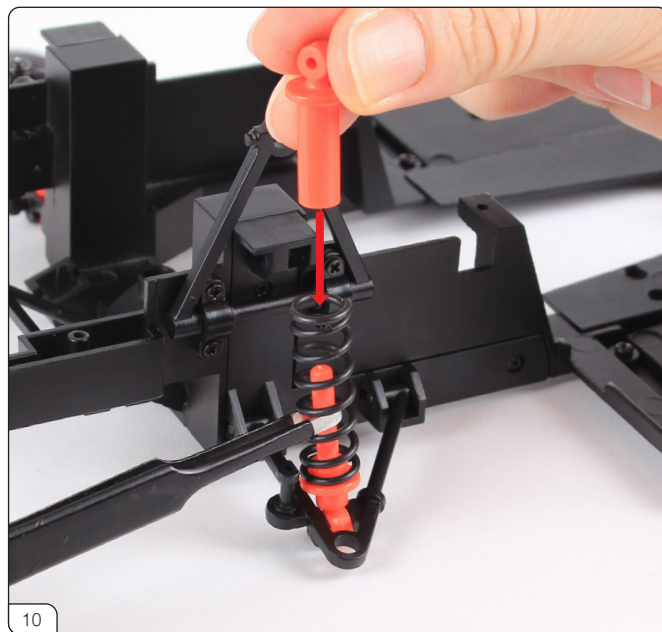


左ロアコントロールアーム(25A)とショックアブソーバーロッド(25-D)にピン (25-F) を差し込みます。

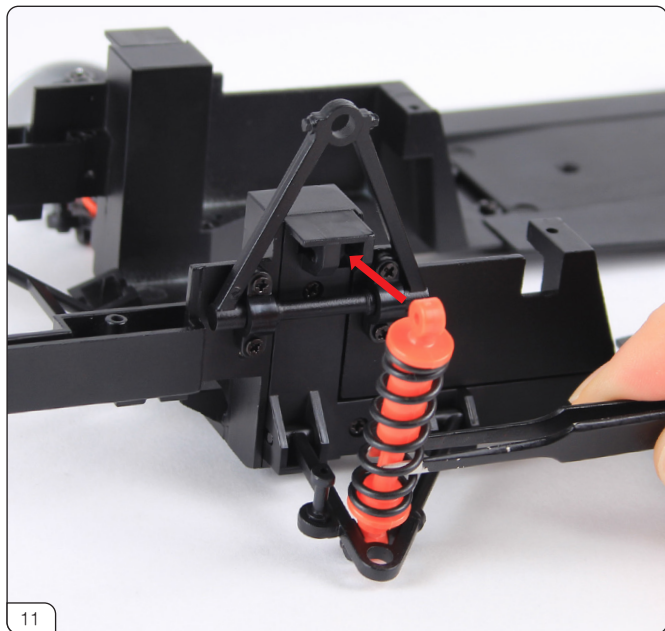
ステージ025●左フロントサスペンションの組み立て



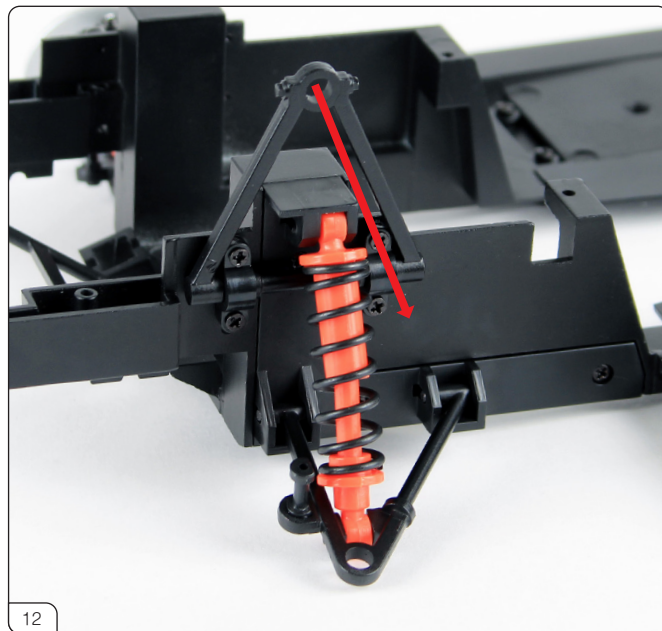
ショックアブソーバースプリング(25-C)を、ショックアブソーバーロッド(25-D)に通します(赤矢印)。



ショックアブソーバースリンドラー(25-B)を、ショックアブソーバーロッド(25-D)に押し込みます。

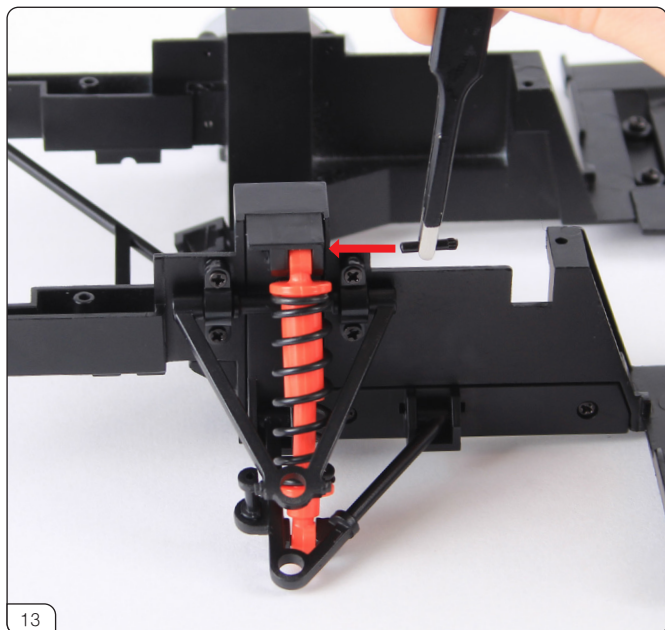


ショックアブソーバースリンドラー(25-B)の上部を、サスペンションマウントにはめ込みます(赤矢印)。

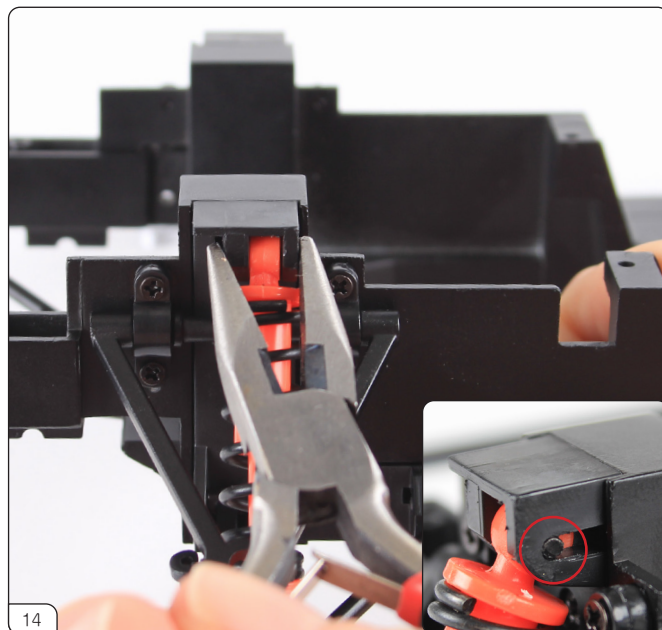


アッパーコントロールアームは、下げて邪魔にならないようにします(赤矢印)。

ステージ025●左フロントサスペンションの組み立て



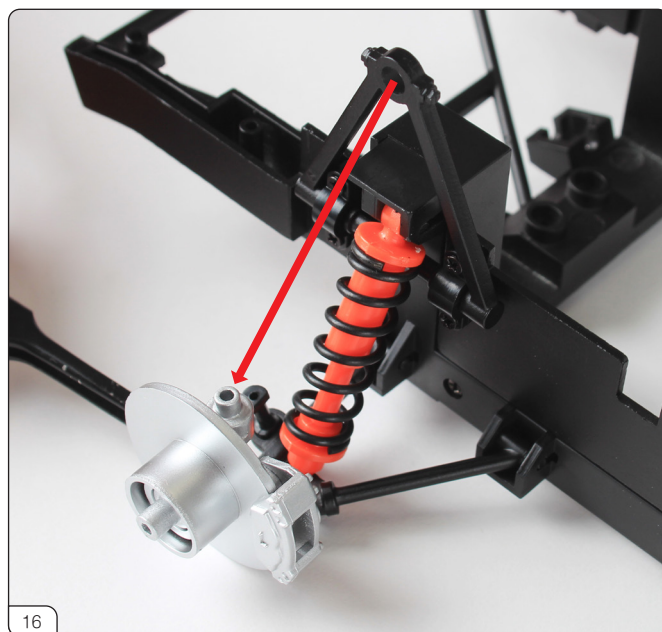
サスペンションマウントとショックアブソーバーシリンダー(25-B)にピン(25F)を差し込みます。



ピンを完全に押し込みます。右下小写真はピン(25F)が押し込まれた状態です。

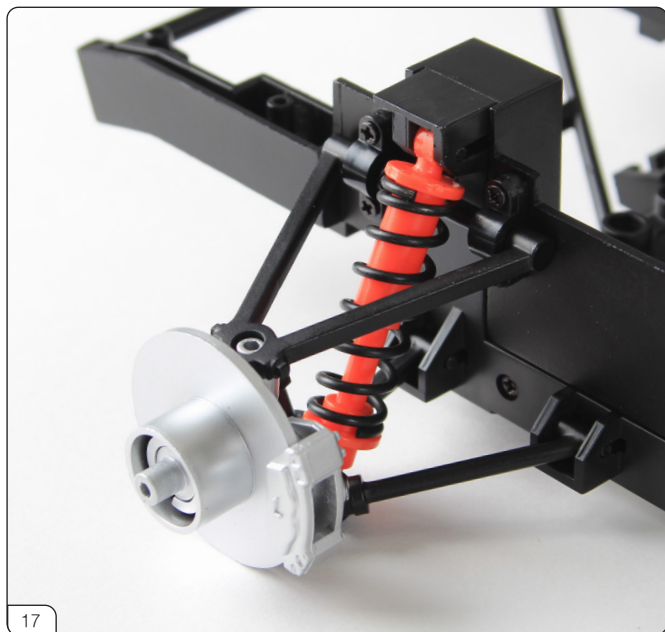


ステージ024で組み立てた左ホイールハブを画像のように配置します(赤矢印)。



左ホイールハブのポストを、左ロアコントロールアーム(25A)に差し込み、左アッパーコントロールアームを上部のポストに差し込みます(赤矢印)。

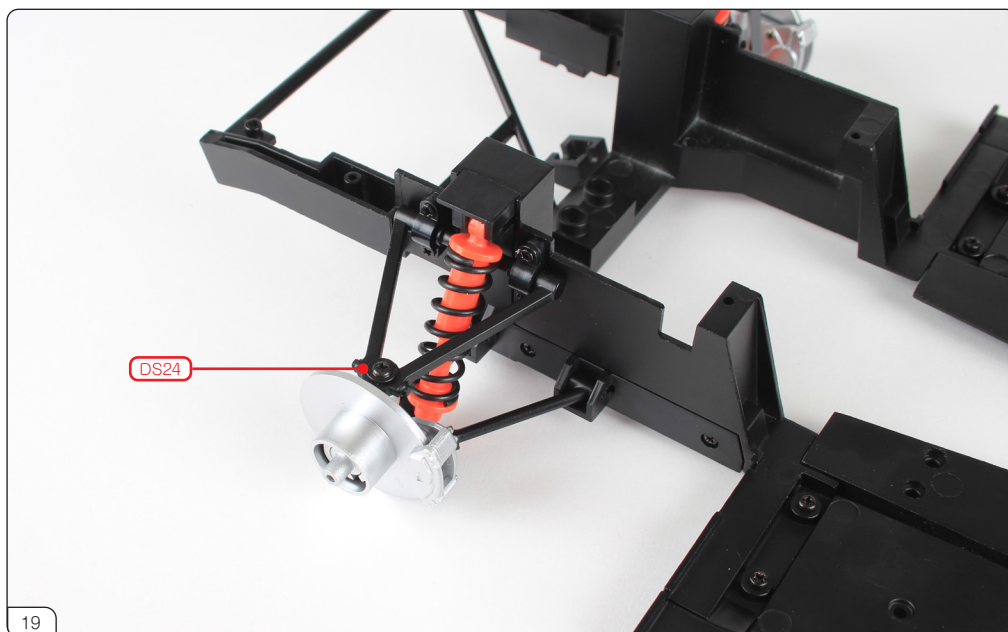
ステージ025●左フロントサスペンションの組み立て



ホイールハブがはめ込まれた状態です。



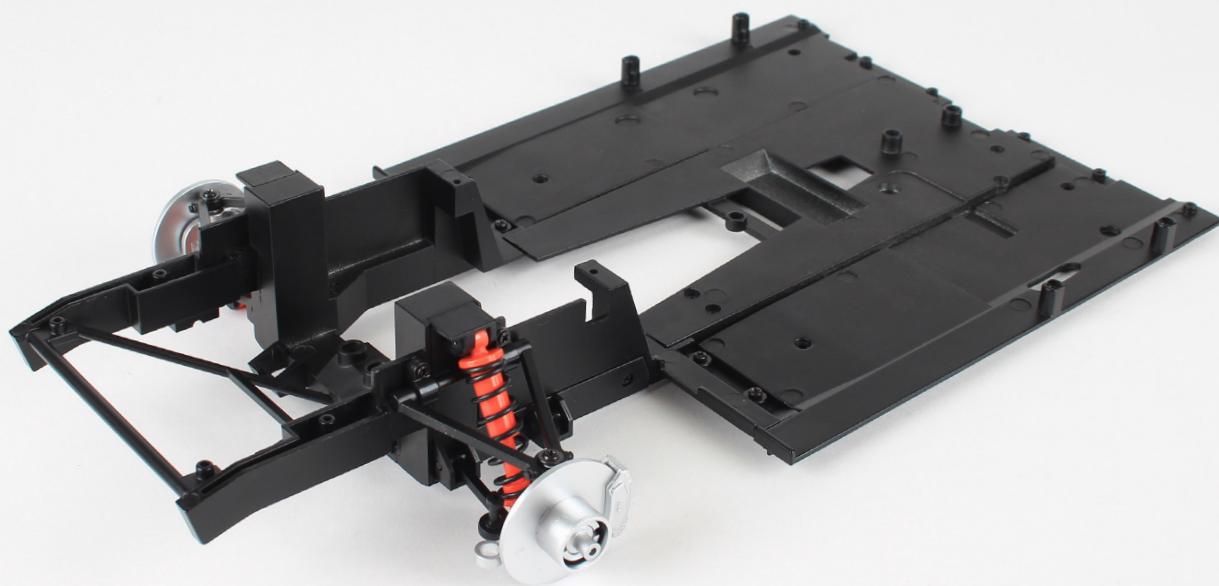
左ロアコントロールアーム(25A)をDS24ネジで固定します。



左アッパーコントロールアームをDS24ネジで固定します。

ステージ025●左フロントサスペンションの組み立て

ステージの完了



ステージ026●ステアリングロッドの取り付け

ステアリングロッド・ステアリングコラムとホイールハブを接続します。また、アンチロールバーも取り付けます。

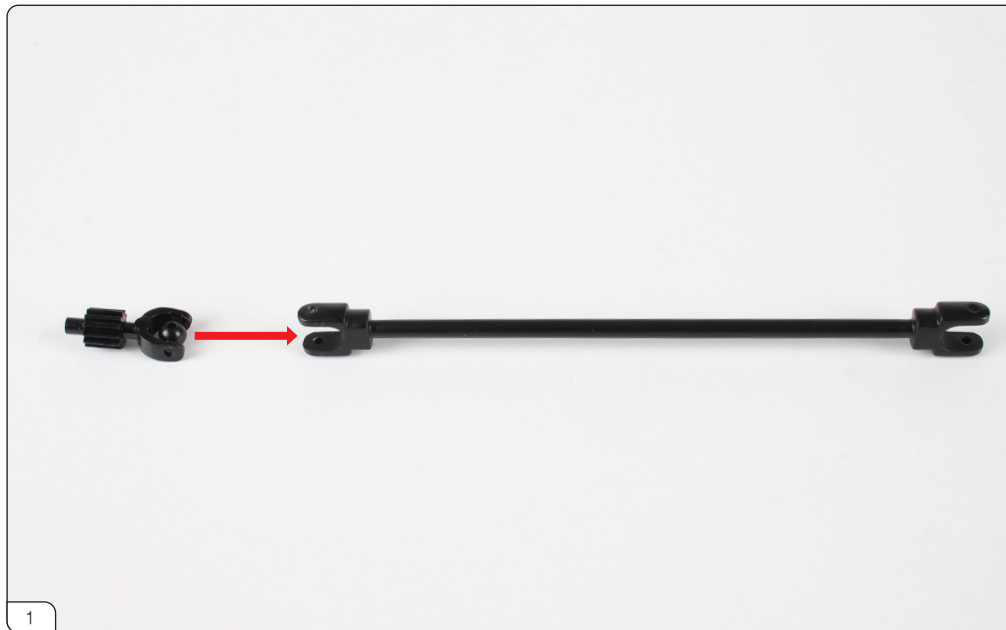


ステージ026パーツリスト

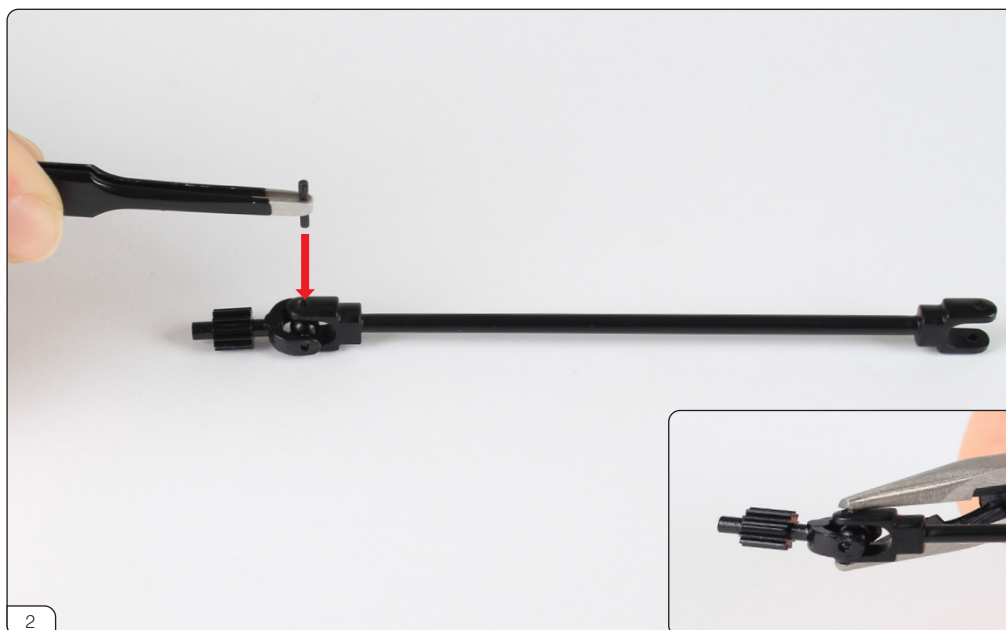
名称	名称
26-A ステアリングロッド	26-H アンチロールバーブラケット×2
26-B アンチロールバー	26-I ピン×2
26-C ステアリングコラム	DS03ネジ×3
26-D ステアリングリンク	DS20ネジ×5
26-E ステアリングギア	DS24ネジ×3
26-F 左ステアリングロッドホルダー	PS14ネジ×3
26-G 右ステアリングロッドホルダー	



ステージ026 ● ステアリングロッドの取り付け



ステアリングギア(26-E)のボールジョイントを、ステアリングコラム(26-C)にはめ込みま (赤矢印)。

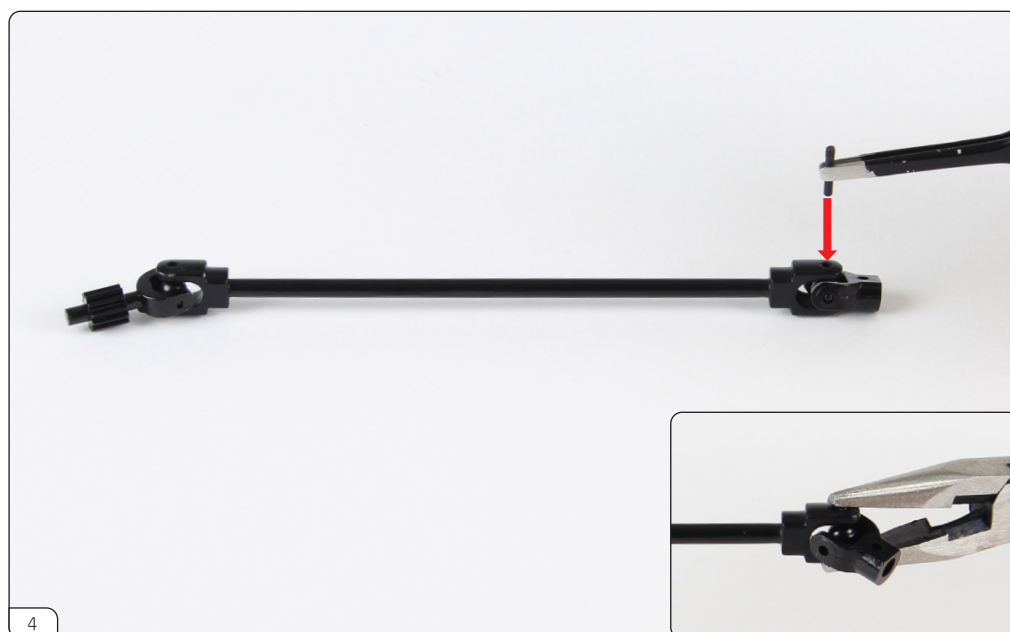


ピン (26-I) の滑らかな端 (凹凸がない側) を接続部分に通します (赤矢印)。右下小写真のようにピンを完全に押し込んでください。

ステージ026 ●ステアリングロッドの取り付け

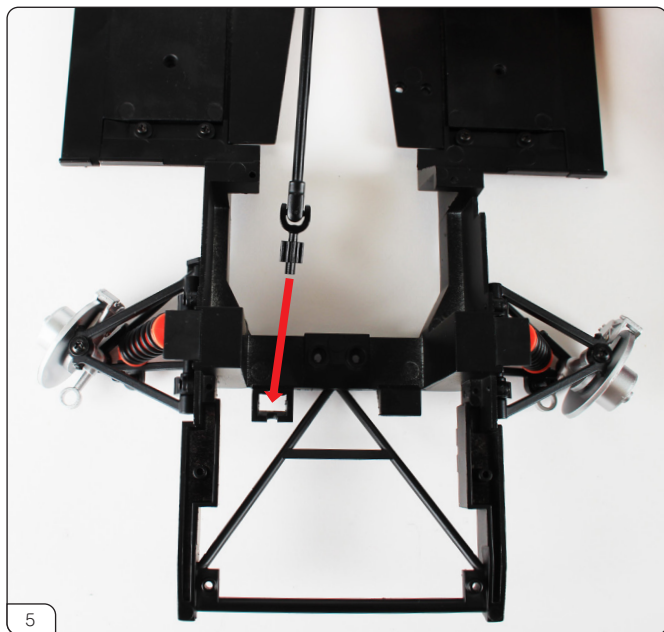


ステアリングリンク(26-D)をもう一方の端にはめ込みます。

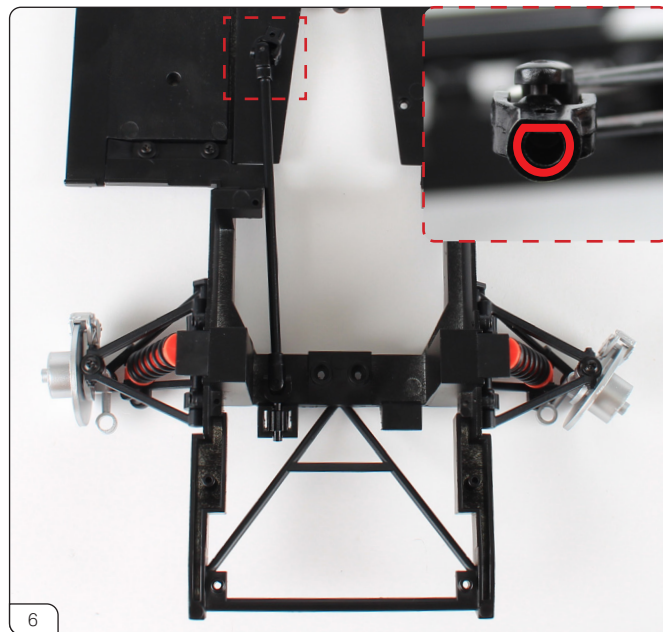


工程2と同様にピン (26-I) の滑らかな端 (凹凸がない側) を接続部分に通します (赤矢印)。右下小写真のようにピンを完全に押し込んでください。

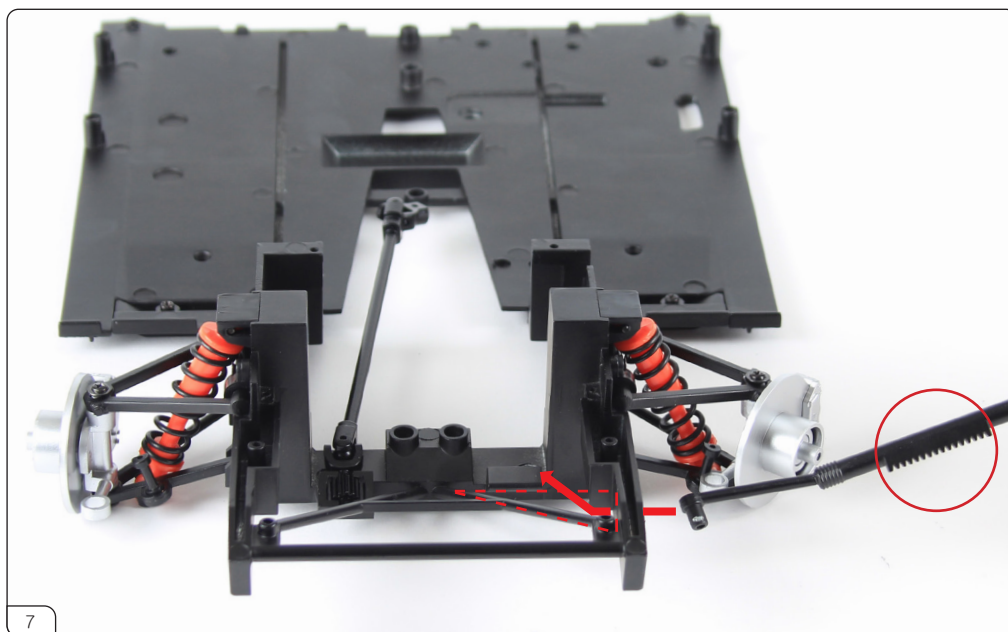
ステージ026 ● ステアリングロッドの取り付け



画像のように、アッセンブリーのステアリングギア(26-E)をシャーシのクレードルにセットします。

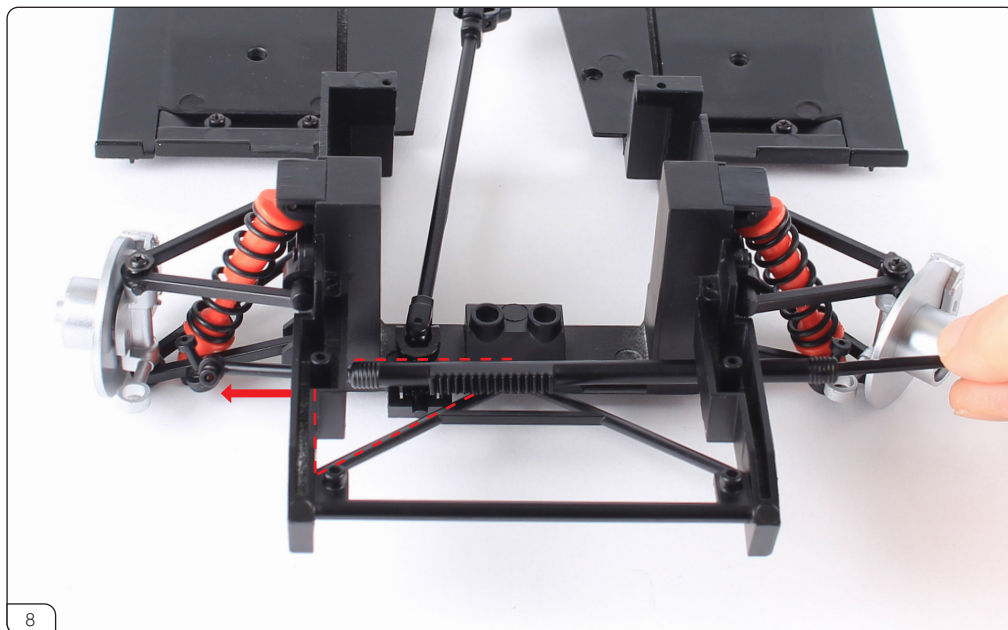


ギアは画像のようにクレードルに収まります。ステアリングリンク(26-D)を回して、D型の穴の平らな面を上に向けます(右上/小写真)。

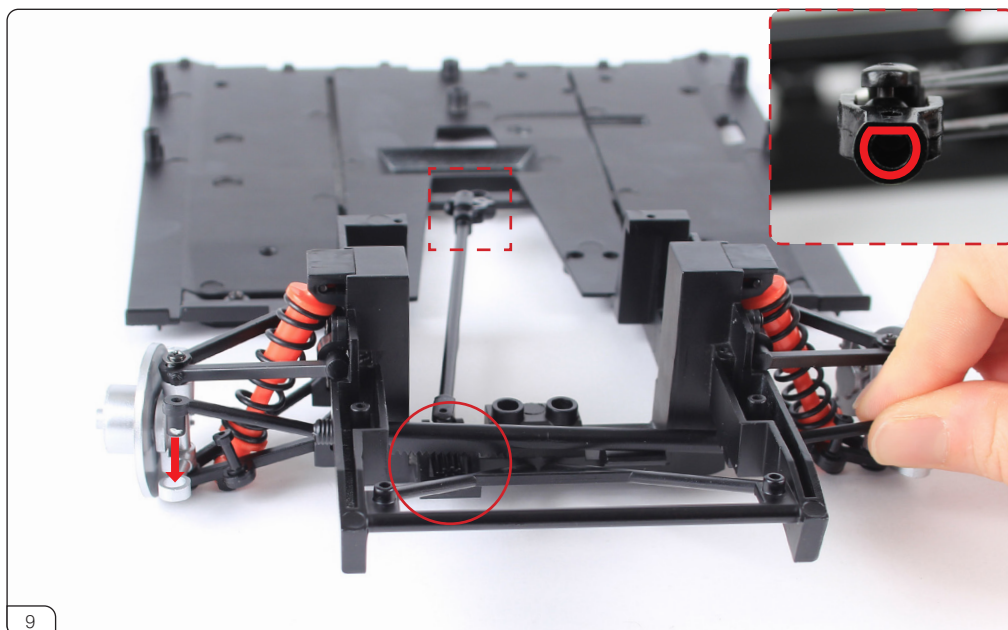


ステアリングロッド(26-A)のギア(赤丸印)のある端をシャーシの下にはめ込み、破線で示した三角形の開口部から上に差し入れます(赤矢印)。

ステージ026 ●ステアリングロッドの取り付け



画像のように、ステアリングロッド(26-A)の端を、破線で示したシャーシ反対側の三角形の開口部へ通します。

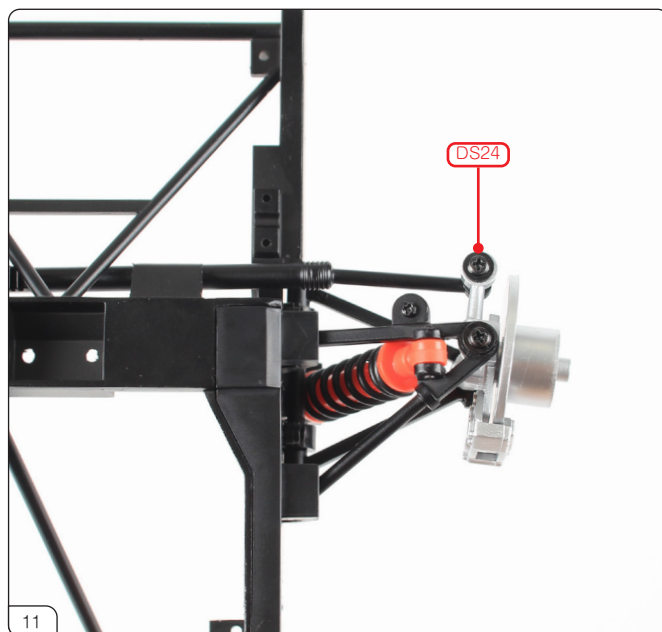


ホイールハブをまっすぐに前に向け、ステアリングロッド(26-A)の柱と一直線に合うように調整します(赤矢印)。ステアリングロッドをねじって、ステアリングギア(赤丸印)の歯にかみ合わせます。ステアリングギアのD型穴は、工程6で指示した向きにしてください(右上/小写真)。

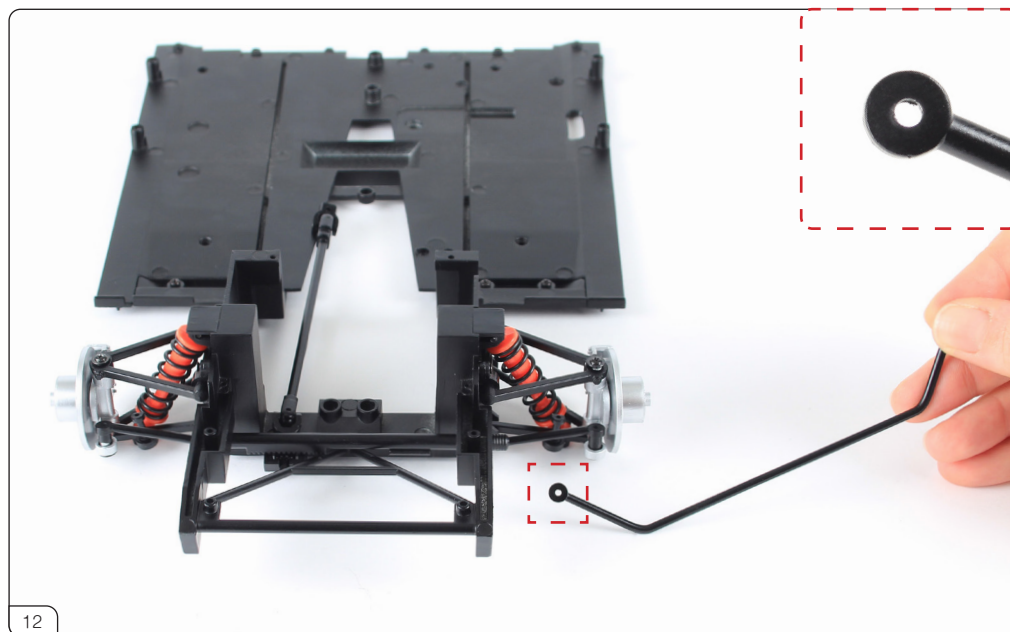
ステージ026 ● ステアリングロッドの取り付け



10
画像のようにサスペンションを保持し、DS24ネジで右ホイールハブにステアリングロッド(26-A)を固定します。

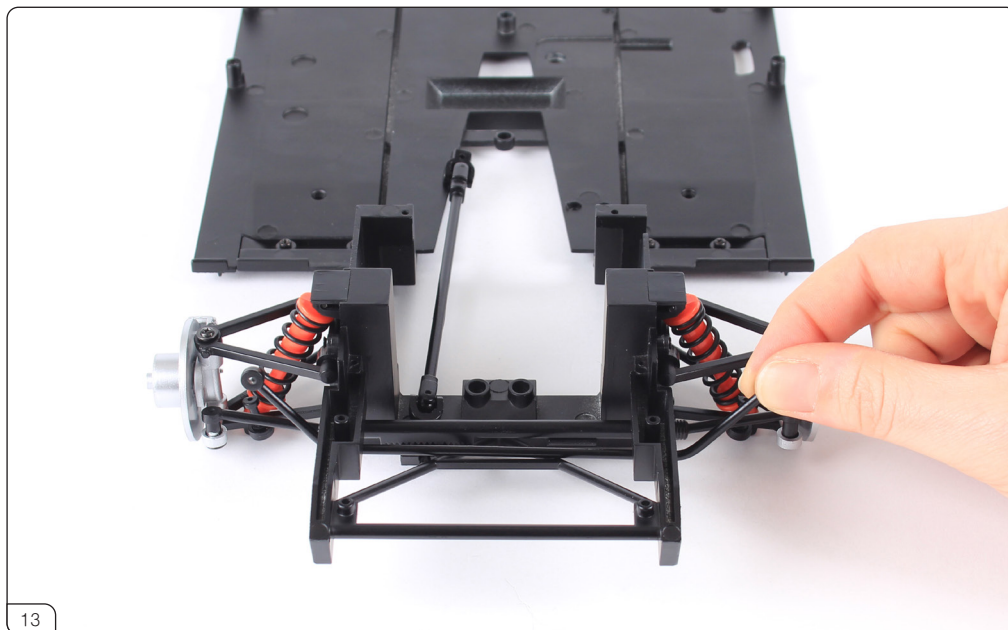


11
同様に左ホイールハブとステアリングロッド(26-A)をDS24ネジで固定します。

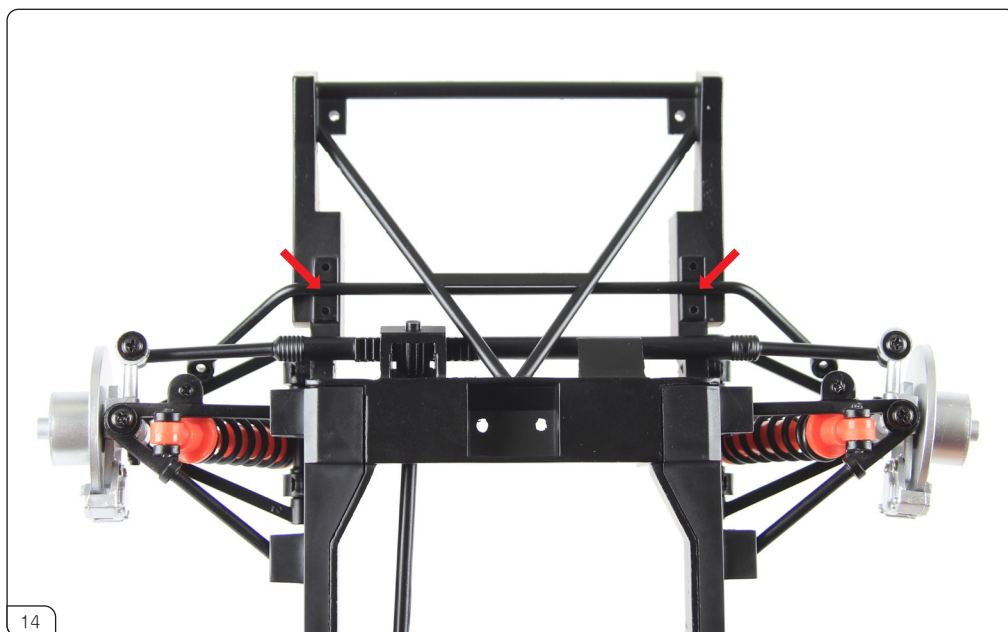


12
画像のように、アンチロールバー(26-B)をアセンブリーに配置します。平らな面を手前に向けてください(右上/小写真)。アンチロールバーを取り付けるときは、平らな面が上を向くようにします(工程16参照)。

ステージ026 ● ステアリングロッドの取り付け

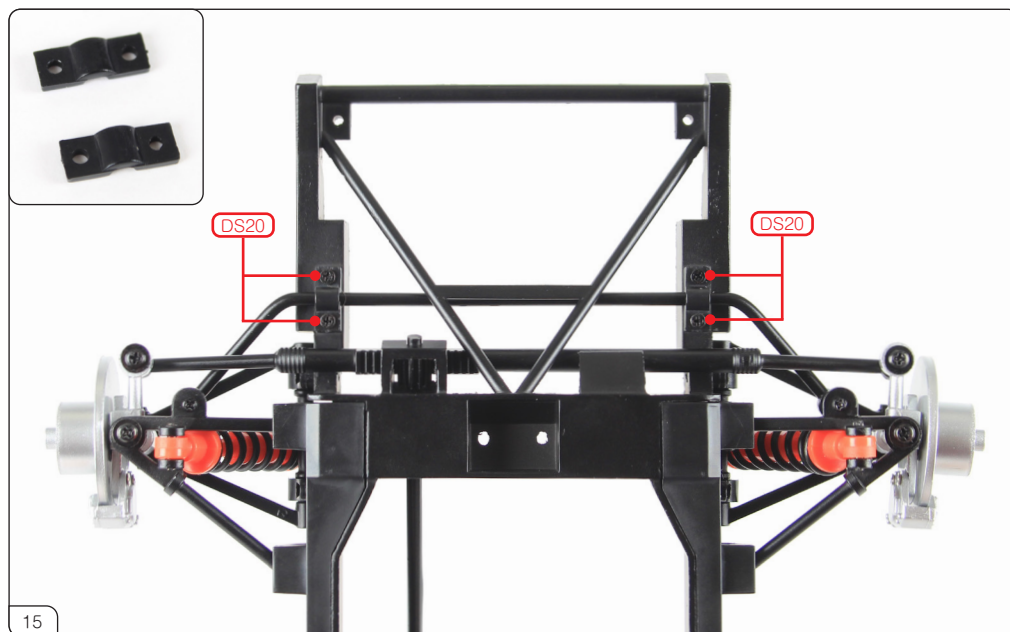


ステアリングロッド(26-A)と同じ開口部にアンチロールバー(26-B)を通します。

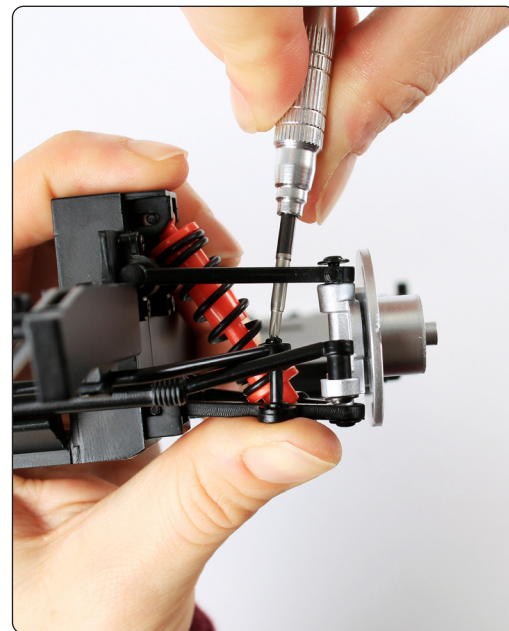
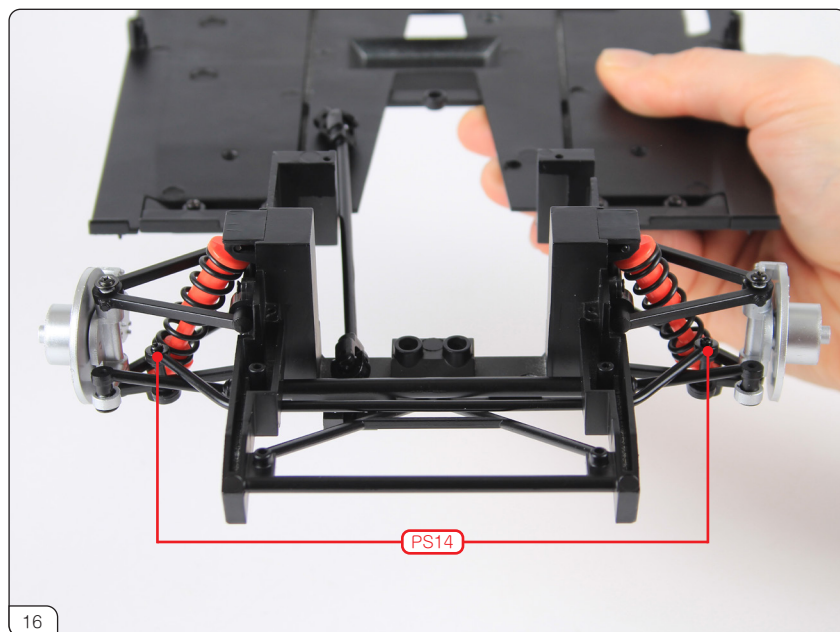


アッセンブリーを裏返して、赤矢印の凹みにアンチロールバー(26-B)をはめ込みます。

ステージ026 ● ステアリングロッドの取り付け

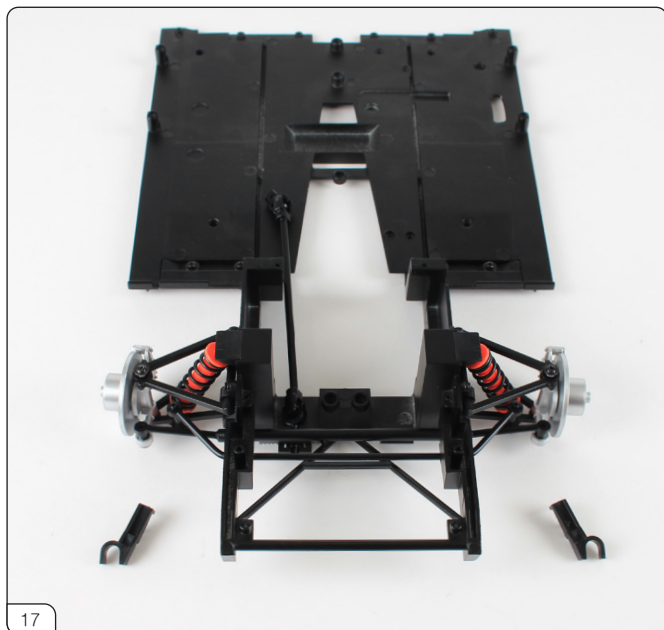


左上小写真のアンチロールバーブラケット(26-H)を、左右それぞれのネジ穴に合わせ、DS20ネジ4本で固定します。

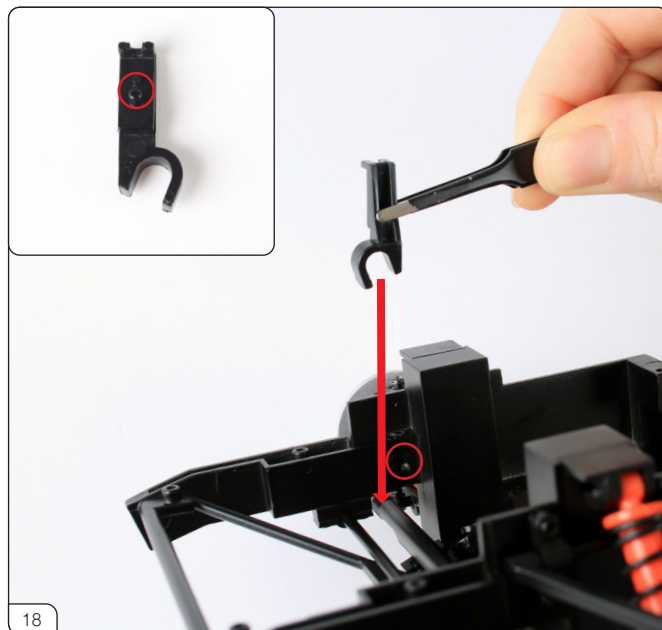


画像のように、アンチロールバー(26-B)の両端を接続部にはめ込み、PS14ネジ2本で固定します。ロアコントロールアーム(右写真)を押しながら注意して左右のネジを締めましょう。

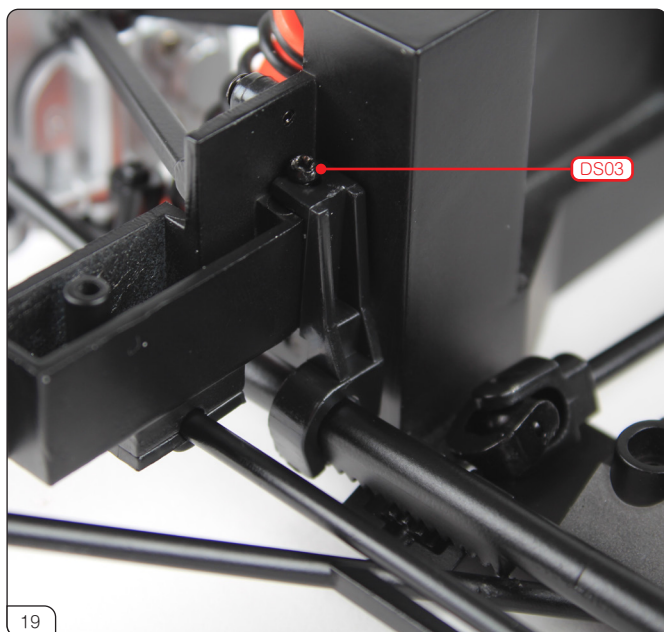
ステージ026 ● ステアリングロッドの取り付け



17 左ステアリングロッドホルダー (26-F) と右ステアリングロッドホルダー (26-G) を取り付けます。



18 右ステアリングロッドホルダー (26-G) のU字型の部分、ステアリングロッド(26-A) にはめます。右ステアリングロッドホルダーの突起は、シャーシの穴 (赤丸印) にはめ込んでください。



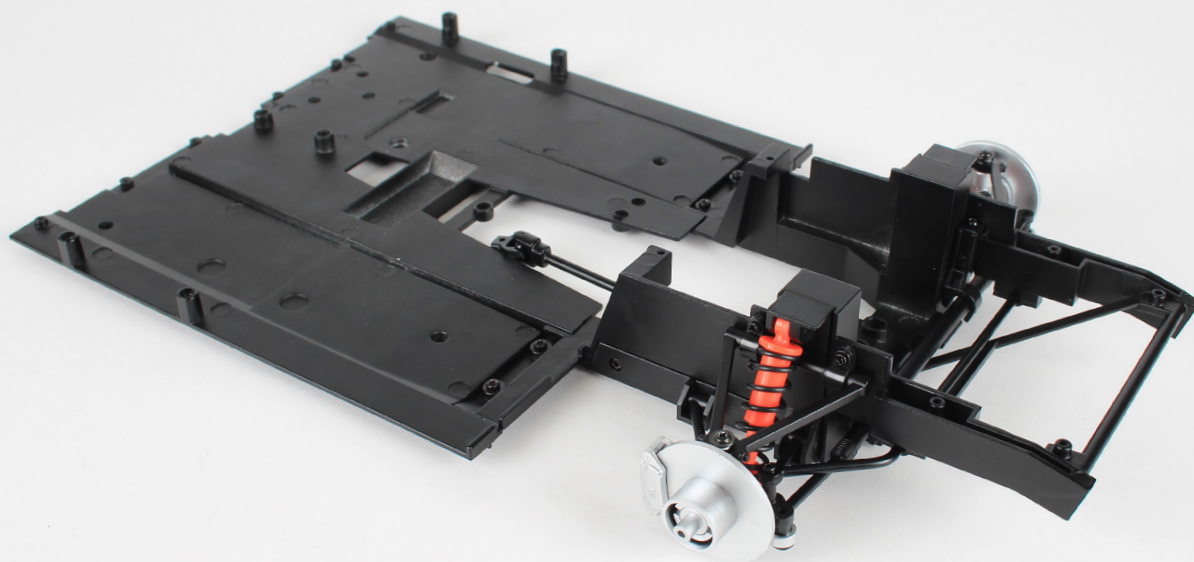
19 DS03ネジで固定します。



20 左ステアリングロッドホルダー (26-F) も同様に配置し、DS03ネジで固定します。

ステージ026●ステアリングロッドの取り付け

ステージの完了



ステージ027VB●ホイールリムの組み立て (簡単組立)

ホイールリムの簡単組立のステージです。
組み立てたあとは、ステージ029に進んでください。

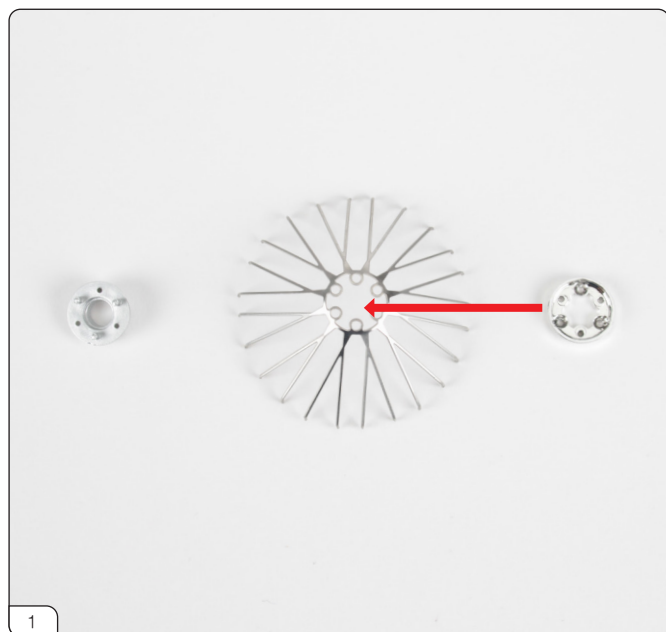


ステージ027VBパーツリスト

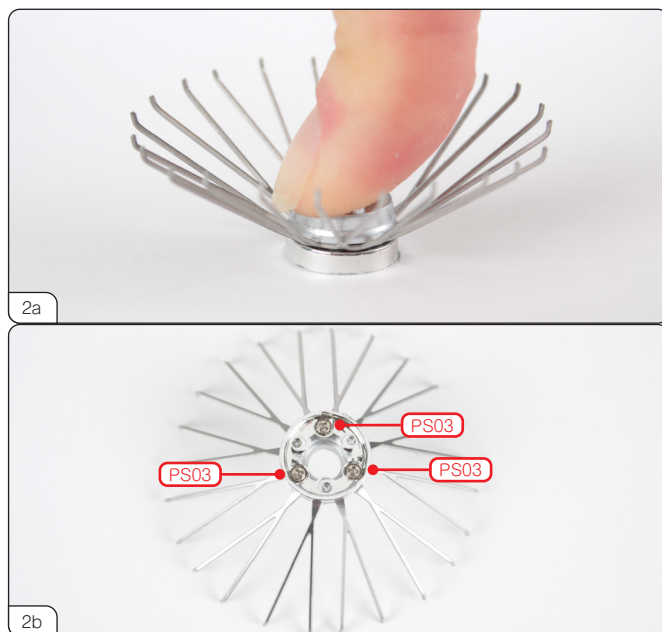
名称
27VB-A アウタースポーク
27VB-B インナーホイールリム
27VB-C アウターリング
27VB-D インナースポーク
27VB-E アウターホイールリム
27VB-F ホイールハブ
27VB-G インナーリング
27VB-H スポークリテーナーリング
27VB-I ホイールハブフロント
PS02ネジ×9
PS03ネジ×4
PS32ネジ×4



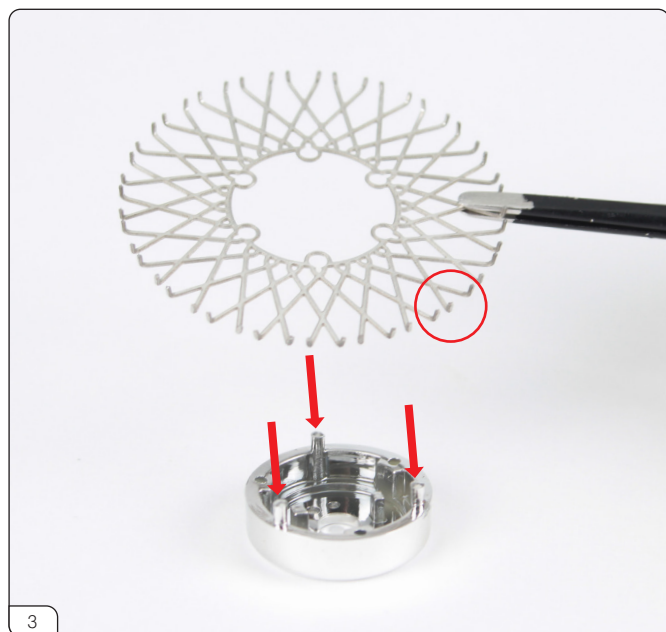
ステージ027VB●ホイールリムの組み立て (簡単組立)



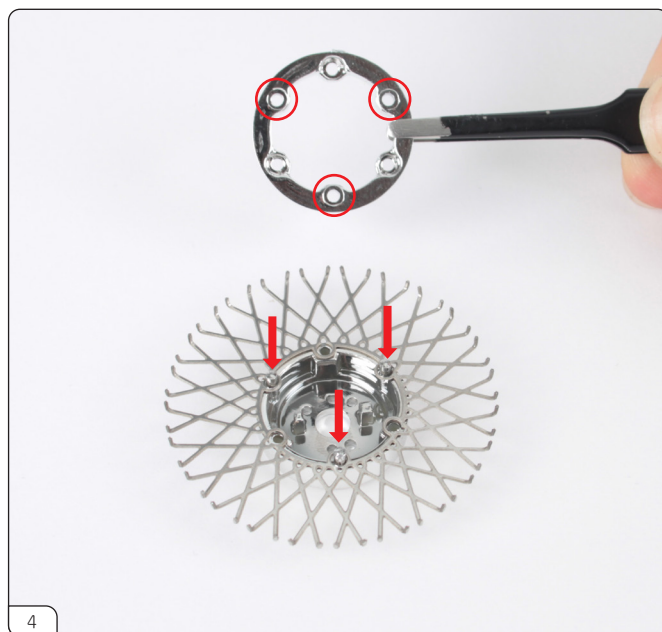
ホイールハブフロント (27VB-I)、アウトースポーク (27VB-A)、アウトerring (27VB-C) を画像のように配置し、アウトerringをスポークの上に置きます (赤矢印)。



アウトースポークを裏返し、ホイールハブフロントの突起をアウトerringの穴に押し込みます (2a)。これをPS03ネジ3本で固定します (2b)。

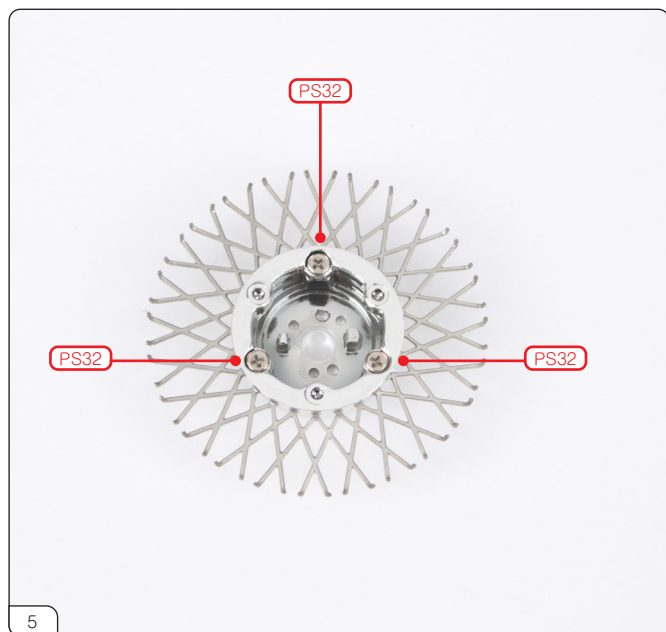


鉤型が上に向くように (赤丸印)、インナースポーク (27VB-D) をホイールハブ (27VB-F) 裏側の3本の突起にセットします (赤矢印)。

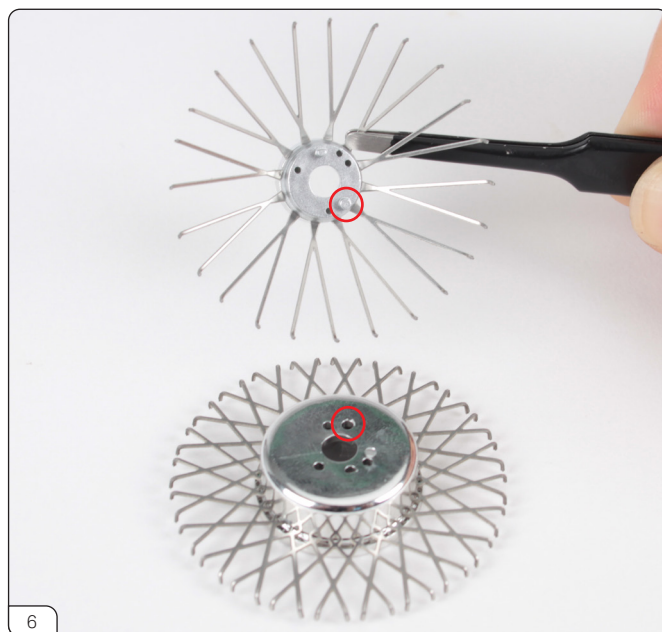


インナーリング (27VB-G) の凹みのない3つの穴 (赤丸印) を、インナースポーク (27VB-D) の赤矢印にはめ込みます。赤矢印の穴が塗料などで塞がれている場合には、カッターの先や目打ちなどで取り除いて作業してください。

ステージ027VB●ホイールリムの組み立て (簡単組立)



PS32ネジ3本で固定します。



インナースポーク (27VB-D) を裏返し、ホイールハブフロント (27VB-I) の太い突起を赤丸印の穴に入れ、アウトースポーク (27VB-A) をはめ込みます。



アウトースポーク (27VB-A) の端を、インナースポーク (27VB-D) の端の「V」字形状のセンターに収めます (赤矢印)。

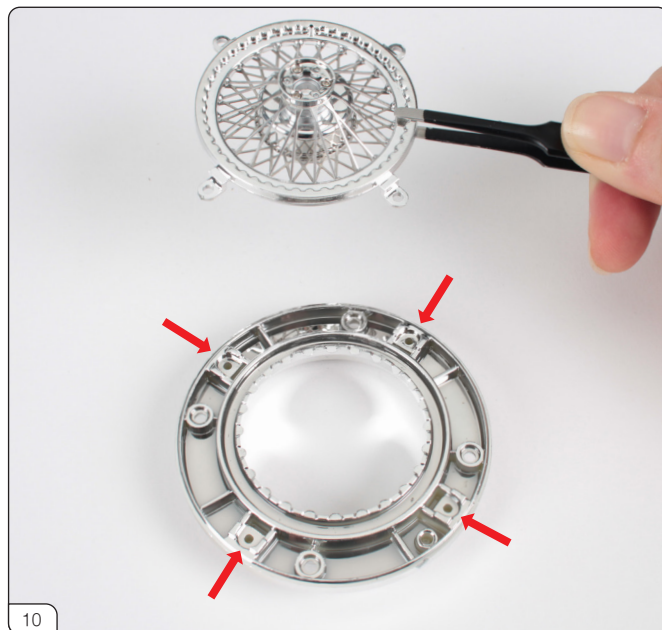


画像のようにスポークリテーナーリング(27VB-H)をアセンブリーにかぶせます。

ステージ027VB●ホイールリムの組み立て (簡単組立)



アウタースポーク (27VB-A) がエッジの周りのくぼみにはまるように、スポークリテーナーリング(27VB-H)を合わせます (左上/小写真)。すべてのアウタースポークがこの位置に納まっているか確認してください。



スポークリテーナーリング(27VB-H)の4つのタブを、インナーホイールリム (27VB-B) のくぼみにはめ込みます (赤矢印)。

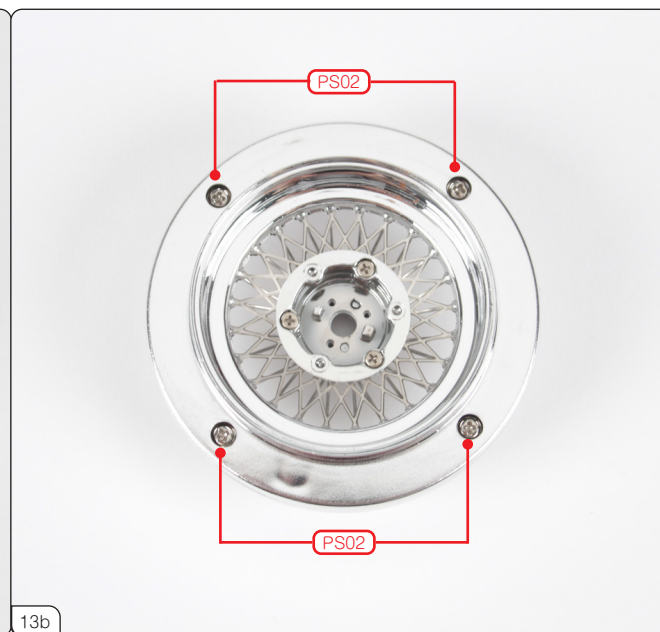


PS02ネジ4本で固定します。次の工程でアウターホイールリム (27VB-E) の突起をはめ込む穴を確認してください (赤矢印)。



アウターホイールリム (27VB-E) の突起を、インナーホイールリム (27VB-B) の穴にはめ込みます (赤矢印)。

ステージ027VB●ホイールリムの組み立て (簡単組立)



2つのパーツをしっかりと押さえながら(13a)、アッセンブリーを裏返してPS02ネジ4本で固定します(13b)。

ステージの完了



ステージ027●ホイールリムの組み立て1・アウター（標準組立）

ステージ027VBでホイールリムを組み立てた方は029へ進んでください。ここはホイールリムの標準組立のステージです（027と028で組み立てます）。まずはアウターホイールリムを組み立てます。

※動画でも組み立てを解説しています。

<https://youtu.be/iJAt2nvWEQw>



ステージ027パーツリスト

名称
27-A スポークリテーナーリング
27-B ホイールセンター
27-C アウターホイールリム
27-D スポーク×24
27-D スポーク×24
PS01ネジ×5



27-A



27-B



27-C



27-D×24

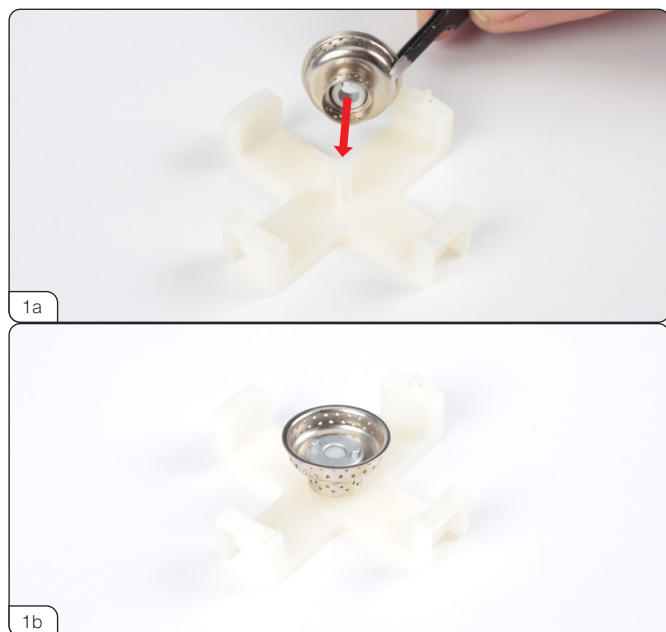


27-D×24

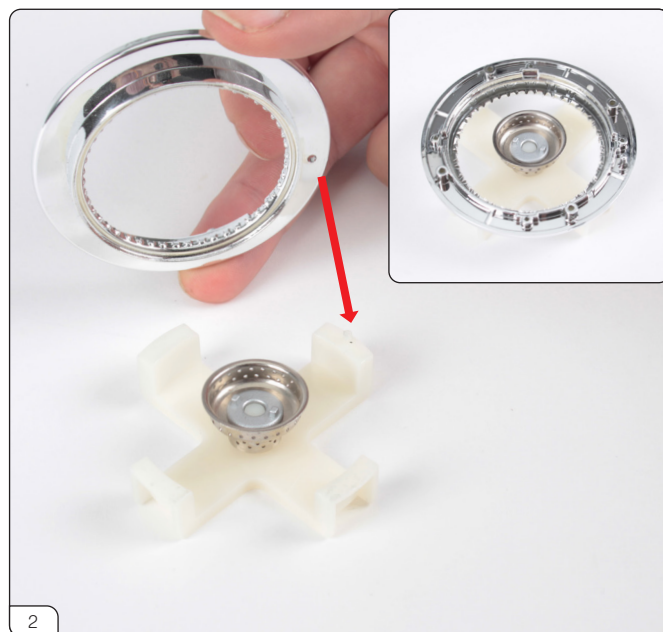


PS01×5

ステージ027●ホイールリムの組み立て1・アウター（標準組立）



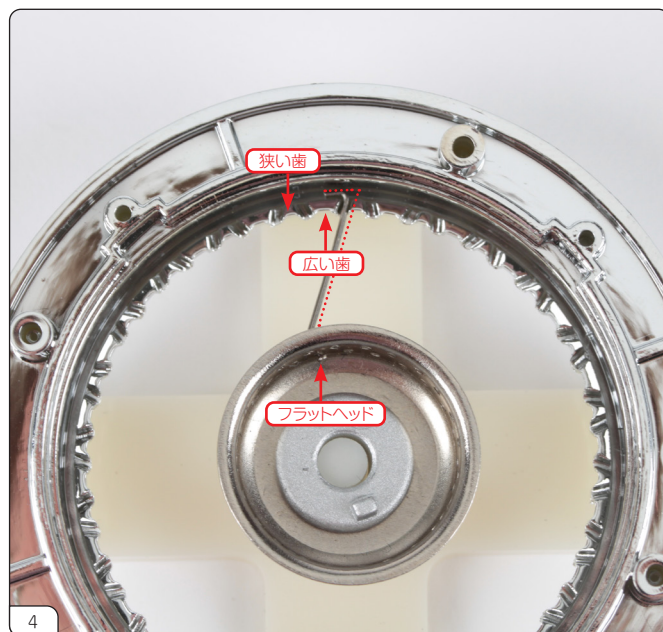
ホイールセンターの穴（27-B）を治具（ステージ002で使用）の支柱に合わせて（1a）、はめ込みます（1b）。



ジグの突起をガイドとして、アウターホイールリム（27-C）をジグにはめ込みます（赤矢印）。しっかりと押し込んで、アウターホイールリムを固定してください（右上／小写真）。

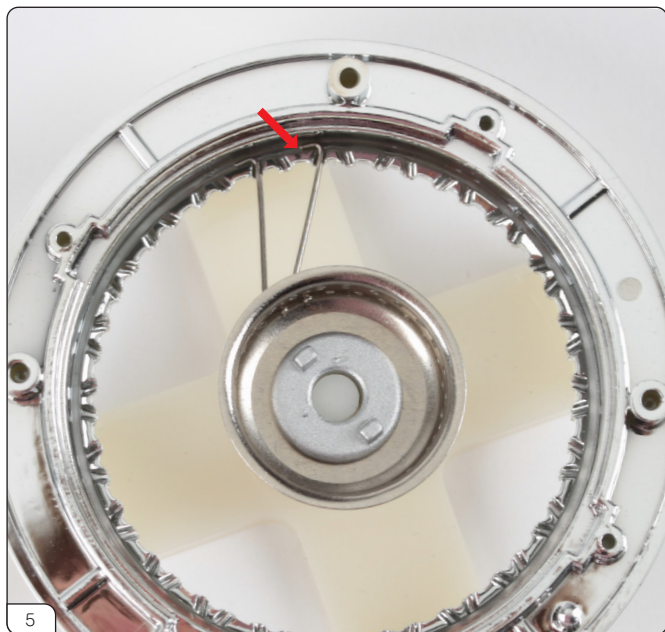


スポーク（27-D）の袋を開けて1本のスポークを取り出します（袋はどちらでもOKです）。曲がった先端（アングルドチップ）を下段の穴の1つに通します（どこでもOKです）。ステージ002で使用したピンセットを使ってください。



スポーク（27-D）のフラットヘッド部分が、ホイールセンターの穴に接するまでスポークを引っ張り、曲がった先端を幅の広い歯の方向に向けて引っ掛けます（破線部分／スポークは画像の角度となります）。

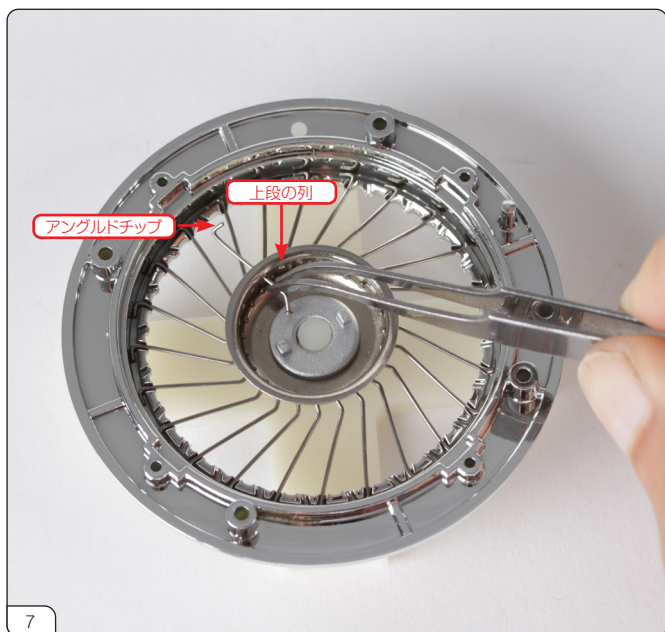
ステージ027 ● ホイールリムの組み立て1・アウター (標準組立)



2本目のスポークを1本目の右横の穴に通し、先端を次の幅の広い歯に引っ掛けます (赤矢印)。あとはこの繰り返しです。残りのスポークを装着していく際に、親指の平でホイールセンターをひねることで、テンションを調整することができます。



24本のスポークがすべて所定の位置に引っ掛けられました。



もう1つのスポーク (27-D) の袋を開け、曲がった先端 (アングルドチップ) を上段の穴の1つに通します (どこでもOKです)。



スポークのフラットヘッド部分が、ホイールセンターの穴に接するまでスポークを引っ張り、曲がった先端を幅の広い歯の方向に向けて引っ掛けます (破線部分／スポークは画像の角度となります)。上段にスポークをセットしていると、どうしてもセット済みのスポークが乱れてしまいますが、乱れは最終段階で調整するようにしましょう。

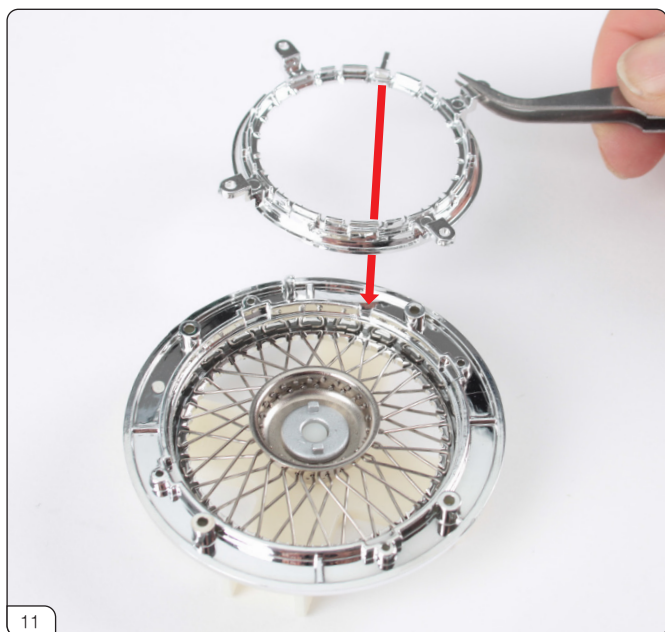
ステージ027 ● ホイールリムの組み立て1・アウター (標準組立)



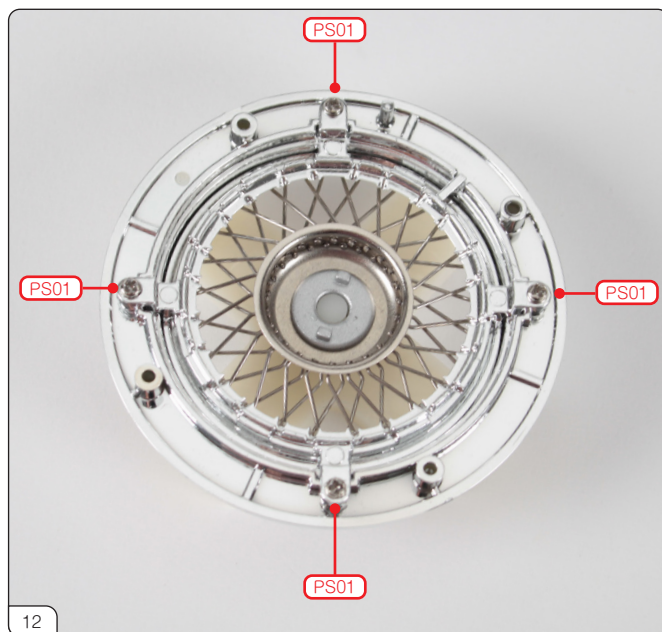
2本目のスポークを1本目の右横の穴に通し、先端を次の幅の広い歯に引っ掛けます (赤矢印)。スポークが交差した部分は菱形になるはず (赤線)。あとはこの繰り返しです。



24本のスポークがすべて所定の位置に引っ掛けられました。



タブをガイドにしてスポーククリーナーリング (27-A) をはめ込みます (赤矢印)。



スポークが所定の位置に収まっていることを確認し、PS01ネジ4本でスポーククリーナーリング (27-A) を固定します。

ステージ027●ホイールリムの組み立て1・アウター（標準組立）

ステージの完了



ステージ028●ホイールリムの組み立て2・インナー（標準組立）

インナーホイールリムにスポークを組み込んで、ステージ027で組み立てたアウターホイールリムと合わせます。



ステージ028パーツリスト

名称
28-A インナーホイールリム
28-B スペーサーリング
28-C スポークタイプA×12
28-D スポークタイプB×12
PS02ネジ×5



28-A



28-B



28-C×12

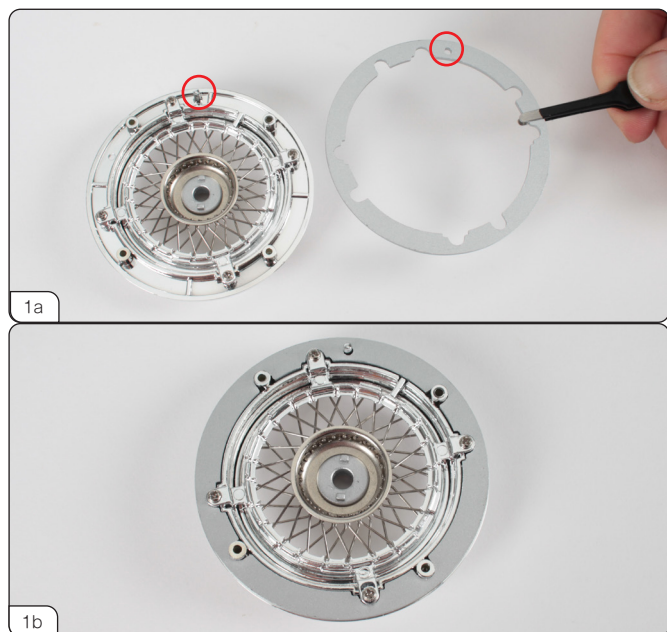


28-D×12



PS02×5

ステージ028 ● ホイールリムの組み立て2・インナー (標準組立)



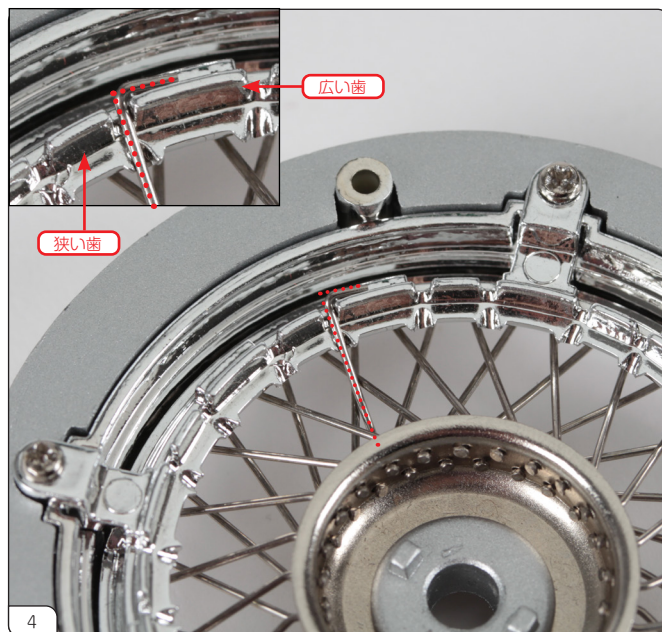
スペーサーリング(28-B)をステージ027で組み立てたアウターホイールリムアセンブリーに合わせます。赤丸印の穴と突起をガイドにしてください(1a)。スペーサーリングがはめ込まれた状態です(1b)。



アセンブリーを裏返し、スポークタイプA (28-C) をホイールセンターの下段の穴に押し込みます。



スポークをピンセットで引き抜き、菱形の中央部に通します。



アセンブリーを裏返し、スポークの曲がった先端(アングルドチップ)を、幅の広い歯に引っ掛けます(左上/小写真)。もし狭い歯にスポークが合うようならば、裏返して差し込む菱形を次の菱形に変えてください。広い歯に引っ掛けないと、スポークはセットできません。

ステージ028 ● ホイールリムの組み立て2・インナー (標準組立)



続いてもう1本のスポークを、次の下段の穴に通します。画像の赤線ハイライトのようにスポークは、最初の菱形の2つ目の菱形に通します。



前工程の作業を繰り返して、スポークタイプA (28-C) のすべてをセットします。

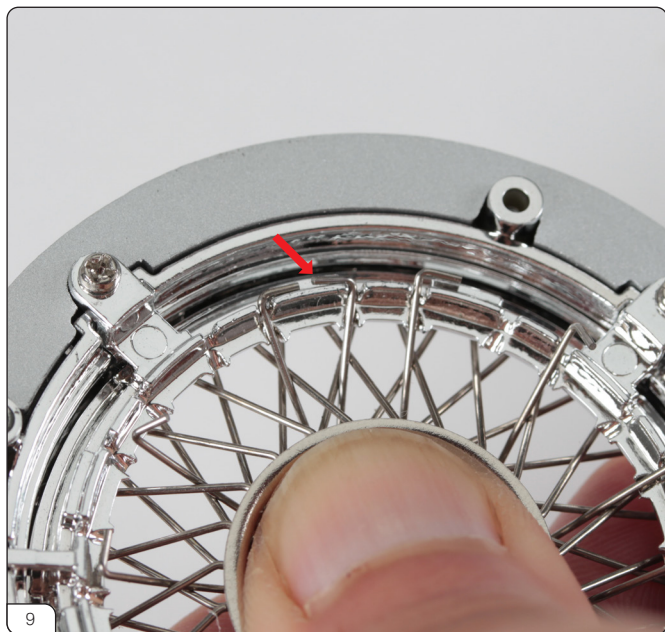


今度はスポークタイプB (28-D) を上段の穴に通します。下段のスポークの左側 (赤丸印) で交差させ、先端 (アングルドチップ) をスポークが通っていない菱形へ導きます (赤線部分)。



親指でスポークを押し込みながら、人差し指で先端を菱形に通します。

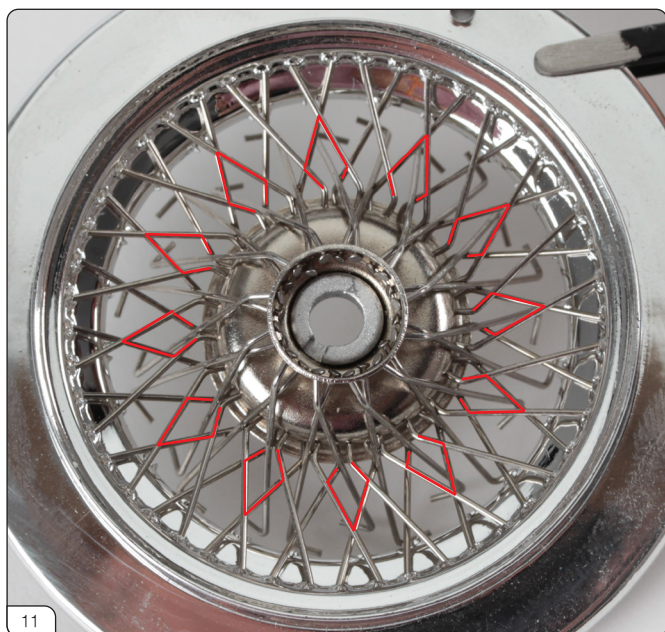
ステージ028 ●ホイールリムの組み立て2・インナー（標準組立）



アッセンブリーを裏返して、幅の広い歯に引っ掛けます。先端は下段のスポークの先端と向き合うようにセットされます。



裏返して次のスポークを上段の隣の穴に通します。

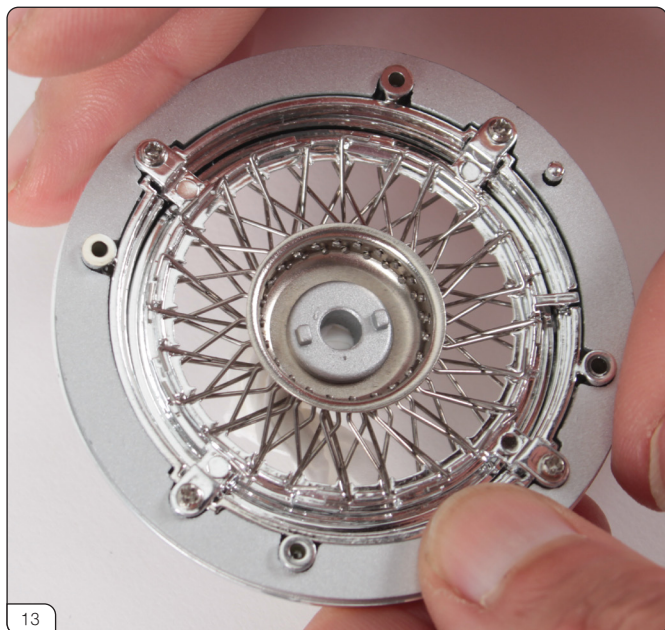


前工程の作業を繰り返して、スポークタイプB (28-D) のすべてをセットします。

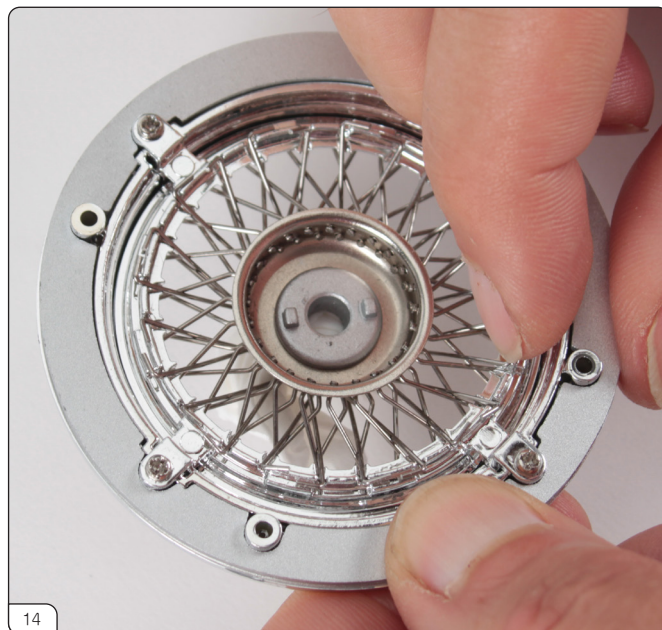


すべてのスポークが正しく装着されていることを確認したら、次の工程で幅の広い歯に引っ掛けていきます。まず、スポークを固定するために、ティッシュペーパーをホイールセンターに押し込んでください。

ステージ028 ●ホイールリムの組み立て2・インナー（標準組立）



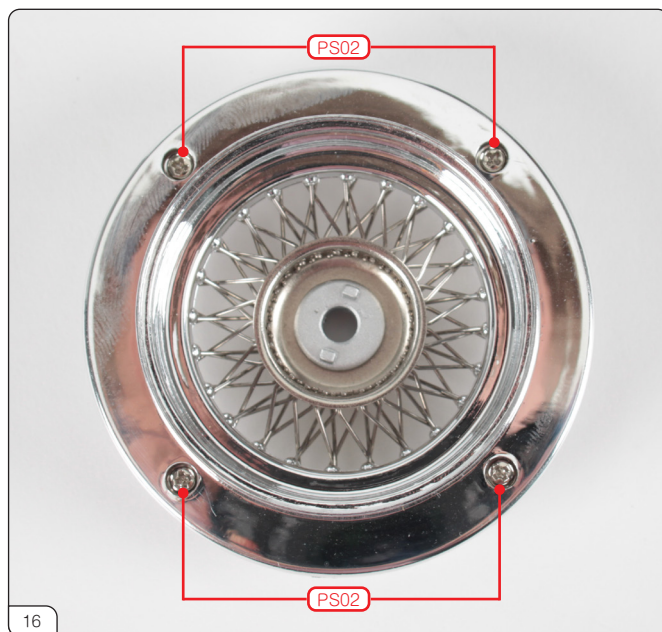
スポークを固定するティッシュはそのままにして、アセンブリを裏返します。このときスポークの先端が歯に向かって自然に落ちるようにしてください。



スポークを指で幅の広い歯に引っ掛けていきます。指の腹でテンションを調整しながら引っ掛けていきましょう。



穴と突起をガイドとして、インナーホイールリム（28-A）をアセンブリに合わせます（赤矢印）。



インナーホイールリム（28-A）を押し込み、スポークに乱れがないか確認して、PS02ネジ4本で固定します。

ステージ028●ホイールリムの組み立て2・インナー（標準組立）

ステージの完了



ステージ029●タイヤの組み立て

組み立てたホイールリムにタイヤを装着します。



ステージ029パーツリスト

名称
29-A タイヤ
29-B ハブキャップ



ステージ029●タイヤの組み立て



お湯を入れたボウルにタイヤ (29-A) を入れ、柔らかくします。



1～2分後、ピンセットを使ってタイヤを取り出し、布で水分を拭きます。火傷をしないように注意してください。



タイヤが柔らかいうちに、ステージ027VBまたは027で組み立てたホイールリムを、はめ込みます (3a)。リムをタイヤの内側に押し付け、回すようにしながらタイヤをリムに収めていきます (3b)。



ハブキャップ (29-B) をホイールセンターに取り付けます。これは磁石で固定されるようになっています。

ステージ029●タイヤの組み立て

ステージの完了



ステージ030●リアシャーシの取り付け

これまで組み立ててきたメインアッセンブリーにリアシャーシを取り付けます。

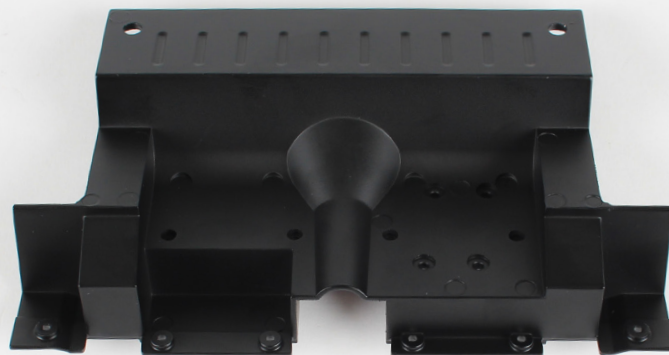


ステージ030パーツリスト

名称

30-A リアシャーシ

DS02ネジ×7

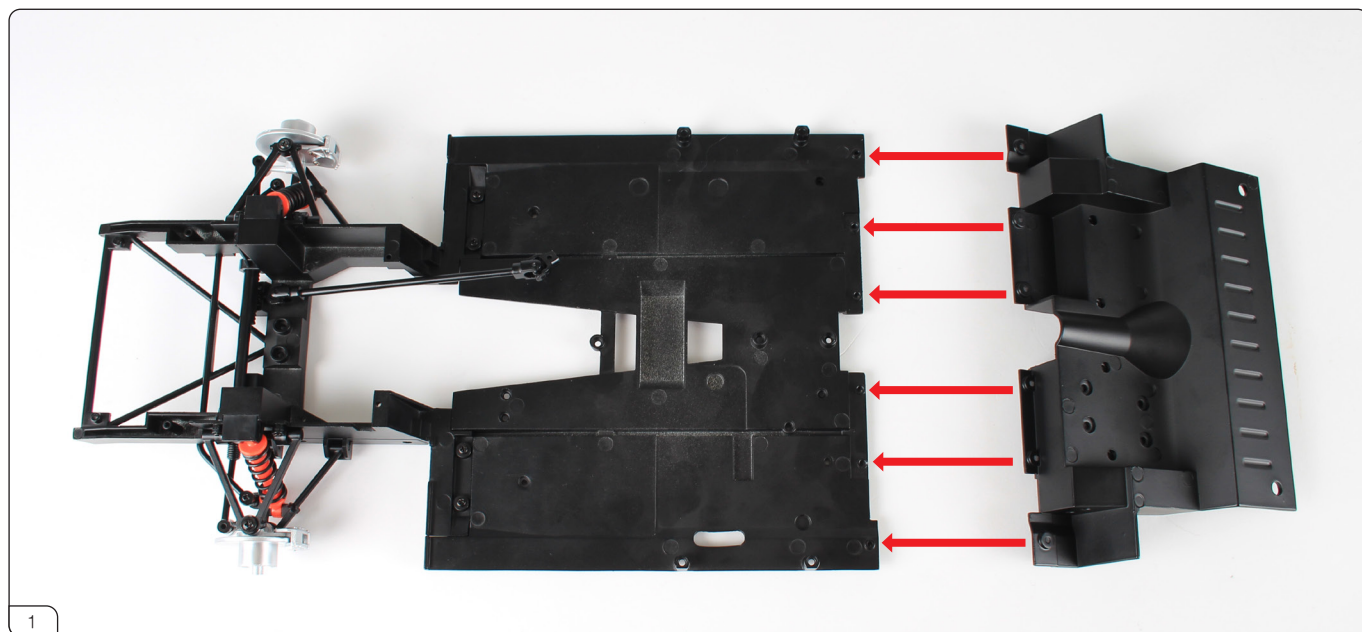


30-A

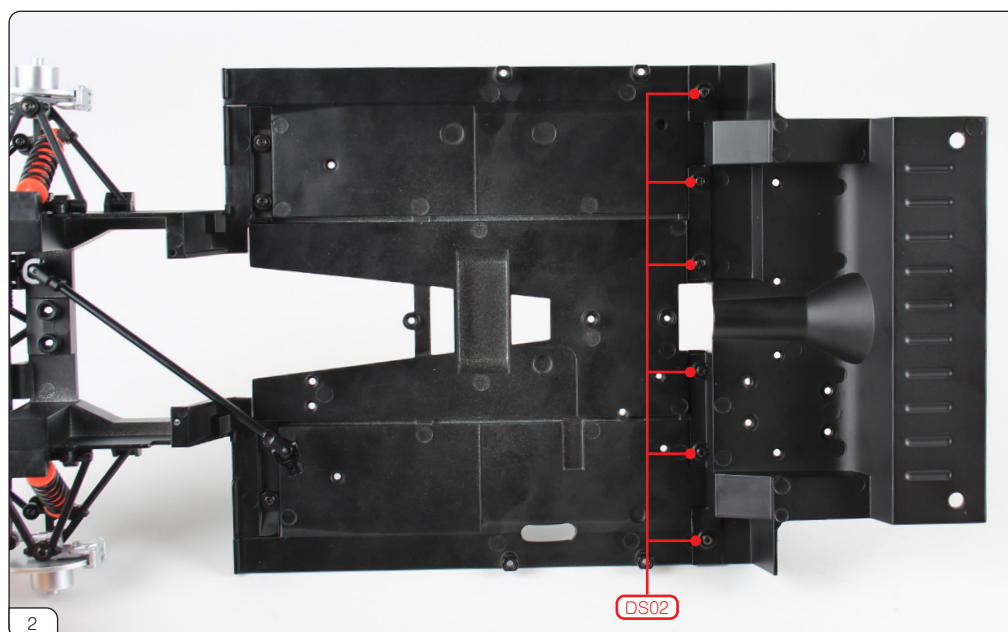
DS02

DS02×7

ステージ030●リアシャーシの取り付け



画像のようにリアシャーシ(30-A)をメインアセンブリーに合わせます。赤矢印はネジ穴を合わせるポイントです。



ネジ穴を合わせたらDS02ネジ6本で固定します。

ステージ030●リアシャーシの取り付け

ステージの完了

